

シニア海外ボランティア 平成23年度春 国別要請集

平成23年4月



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333,9
SE
23-1

15328



平成23年度 シニア海外ボランティア春募集 国別要請一覧

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
アジア							
インドネシア 11件	日本語教育(JS大)	SL00611C01	1	ブータン 8件	水資源開発講師	SL04811C16	39
	淡水養殖	SL00611C02	2		橋梁設計	SL04811C17	40
	日本語教育(D大)	SL00611C03	3		道路建機維持管理	SL04811C18	41
	省エネルギー	SL00611C04	4		農業経済アドバイザー	SL04811C19	42
	耐熱材検査	SL00611C05	5	ベトナム 15件	生産管理(ハノイ)	SL02711C01	43
	建築構造	SL00611C06	6		生産管理(ハノイ2)	SL02711C02	44
	ゴム製品	SL00611C07	7		生産管理(ハノイ3)	SL02711C03	45
	産業公害管理	SL00611C08	8		品質保証・管理(ハノイ1)	SL02711C04	46
	工業高専運営指導	SL00611C09	9		品質保証・管理(ハノイ2)	SL02711C05	47
	家電検査	SL00611C10	10		渉外促進(ハノイ)	SL02711C06	48
	鋳造	SL00611C11	11		生産管理(ホーチミン1)	SL02711C07	49
ウズベキスタン 7件	税金システム	SL76311C01	12		生産管理(ホーチミン2)	SL02711C08	50
	地震工学	SL76311C02	13		品質保証・管理(ホーチミン)	SL02711C09	51
	国際金融論(イスラミック大)	SL76311C03	14		渉外促進(ホーチミン)	SL02711C10	52
	金融商品	SL76311C04	15		ジャーナリズム	SL02711C11	53
	国際金融論(東洋学大)	SL76311C05	16		炭鉱の保安対策技術	SL02711C12	54
	国際会計基準	SL76311C06	17		プラスチック金型製造(ハノイ)	SL02711C13	55
	合気道	SL76311C07	18		プラスチック型設計	SL02711C14	56
カンボジア 8件	土木工学	SL02111C01	19		マレーシア 6件	日本語教育(ハノイ)	SL02711C15
	電気工学	SL02111C02	20	陶磁器製品材料開発指導		SL00911C01	58
	観光開発	SL02111C03	21	理数科教員研修改善指導		SL00911C02	59
	畜産学	SL02111C04	22	就職支援活動(コサマラハン)		SL00911C03	60
	重機整備保守	SL02111C05	23	就職支援活動(マラッカ)		SL00911C04	61
	看護管理	SL02111C06	24	河川船舶運行管理		SL00911C07	62
	食品加工	SL02111C07	25	福祉施設運営アドバイザー		SL00911C08	63
	体育教員養成	SL02111C08	26	モルディブ 1件		水質分析	SL05711C04
スリランカ 3件	幼児教育	SL06611C01	27	モンゴル 9件	テレビ番組制作監督	SL04511C01	65
	バドミントン	SL06611C02	28		回転機器振動管理技術	SL04511C02	66
	楽焼	SL06611C04	29		タービン制御技術	SL04511C03	67
ネパール 5件	耐震技術・災害管理	SL06011C01	30		下水処理システム	SL04511C04	68
	食品分析	SL06011C02	31		廃棄物管理	SL04511C05	69
	農業協同組合事業支援	SL06011C03	32		気象	SL04511C06	70
	太陽光	SL06011C04	33		撮影技術	SL04511C07	71
	協同組合研修	SL06011C05	34		食品検査	SL04511C08	72
ブータン 8件	食品安全管理	SL04811C12	35		エコツーリズム	SL04511C09	73
	保健体育科教育	SL04811C13	36	ラオス 5件	日本語教育	SL02411C01	74
	設備設計士	SL04811C14	37		生物教育	SL02411C02	75
	果樹栽培	SL04811C15	38		障がい者スポーツ	SL02411C03	76
			空手道		SL02411C04	77	
			浄水場管理		SL02411C05	78	

国名	指導科目	要請番号	頁
中近東			
エジプト 3件	柔道	SL46311C01	79
	メカトロニクス	SL46311C02	80
	建設機械保守管理	SL46311C03	81
シリア 10件	ワクチンの品質管理	SL44211C01	82
	家畜人工授精	SL44211C02	83
	貿易情報サービス	SL44211C03	84
	メカトロニクス技術教育(PLC)	SL44211C04	85
	工場管理(食品加工)	SL44211C05	86
	工場管理(繊維・衣料)	SL44211C06	87
	総合品質管理	SL44211C07	88
	デザイン・縫製	SL44211C08	89
	総合的生産保全	SL44211C09	90
	品質管理	SL44211C10	91
チュニジア 13件	服飾デザイン	SL47511C01	92
	貴金属装飾	SL47511C02	93
	船用機関シミュレータ活用	SL47511C03	94
	Web マーケティング	SL47511C04	95
	日本語教育	SL47511C05	96
	投資振興	SL47511C06	97
	ビデオ制作	SL47511C07	98
	縫製技術	SL47511C08	99
	太陽光発電	SL47511C09	100
	加工食品包装	SL47511C10	101
	工業用マシン	SL47511C11	102
	ソーナ利用技術	SL47511C12	103
	小学校算数	SL47511C13	104
トルコ 6件	フルーツ栽培	SL44511C01	105
	生活改善	SL44511C02	106
	地場産品加工	SL44511C03	107
	渉外促進(トラフゾン)	SL44511C04	108
	食品加工保存	SL44511C05	109
	歴史的建造物修復保全	SL44511C06	110
モロッコ 3件	料理	SL46911C01	111
	船外機	SL46911C02	112
	日本語教育	SL46911C03	113
ヨルダン 3件	職業訓練所運営管理	SL42411C01	114
	TQM推進	SL42411C02	115
	幼児教育プログラム	SL42411C03	116

国名	指導科目	要請番号	頁
アフリカ			
ウガンダ 2件	算数・数学教育	SL54511C20	117
	教材開発	SL54511C21	118
エチオピア 2件	給水施設計画	SL50611C01	119
	水道施設計画	SL50611C02	120
ガーナ 1件	電子工学	SL51211C01	121
マラウイ 4件	建設機械整備	SL52411C13	122
	自動車整備	SL52411C15	123
	自動車電気装置整備	SL52411C16	124
	医療機器保守整備	SL52411C39	125
ルワンダ 1件	自動車整備	SL63611C10	126
南アフリカ共和国 2件	科学館運営	SL53911C01	127
	科学	SL53911C02	128
中南米			
アルゼンチン 15件	ランのバイオテクノロジー	SL30311C01	129
	植物製品の製造・流通	SL30311C02	130
	3R推進	SL30311C03	131
	生産性向上(サンタフェ)	SL30311C04	132
	生産性向上(マトーサ)	SL30311C05	133
	障がい児発達支援活動	SL30311C06	134
	サケマス類の魚病	SL30311C07	135
	農業機械試験・規格化	SL30311C09	136
	花き資源の育種	SL30311C10	137
	鉱石膏金標本/試金分析	SL30311C11	138
	生産管理技術	SL30311C12	139
	冷凍野菜・果物マーケティング	SL30311C13	140
	農業用水利用(ため池)	SL30311C14	141
	品質管理・競争力強化	SL30311C15	142
	生産管理普及体制構築	SL30311C16	143
	ウルグアイ 5件	園芸	SL33311C01
剣道		SL33311C02	145
獣医病理学		SL33311C03	146
林業		SL33311C04	147
図書館司書		SL33311C06	148
エクアドル 4件		遺伝子バイオテクノロジー	SL31811C01
	栄養士	SL31811C02	150
	剣道	SL31811C03	151
	行政サービス	SL31811C04	152
エルサルバドル 2件	柔道	SL22711C01	153
	番組製作	SL22711C02	154

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁	
グアテマラ 1件	品質管理	SL23311C01	155	ホンジュラス	職業訓練(冷凍・空調)	SL23911C03	195	
コスタリカ 5件	有害廃棄物管理	SL21511C01	156	15件	輸出振興・投資促進	SL23911C04	196	
	言語聴覚士	SL21511C02	157		植林	SL23911C05	197	
	作業療法士	SL21511C03	158		環境行政	SL23911C06	198	
	マーケティング	SL21511C04	159		障がい児教育(シ)	SL23911C07	199	
	農業指導	SL21511C05	160		障がい児教育(プレバセ)	SL23911C08	200	
コロンビア 12件	植物病理	SL31511C01	161		障がい児教育	SL23911C09	201	
	きのこ栽培	SL31511C02	162		組織培養	SL23911C11	202	
	バイオインフォマティクス	SL31511C03	163		職業訓練(溶接)	SL23911C12	203	
	防災・災害救援	SL31511C04	164		職業訓練(テグシガルハ)	SL23911C13	204	
	野菜栽培	SL31511C05	165		職業訓練(自動車整備)	SL23911C14	205	
	渉外促進	SL31511C06	166		ホテルサービス向上	SL23911C15	206	
	自動制御生産装置	SL31511C07	167		日本語教育	SL23911C16	207	
	農産物包装・容器改善	SL31511C08	168		メキシコ 27件	金型(プラスチック射出成形1)	SL24511C01	208
	操作・保守管理	SL31511C09	169			生産管理	SL24511C02	209
	バイオ燃料	SL31511C10	170			プラスチック射出成形プロセス	SL24511C03	210
	デジタル編集	SL31511C11	171			マイクロクス(タマリハス)	SL24511C04	211
	低公害公共交通指針作成	SL31511C12	172	起業支援(タマリハス)		SL24511C05	212	
ジャマイカ 2件	排水対策	SL24211C01	173	渉外促進(タマリハス)		SL24511C06	213	
	環境マネジメント	SL24211C02	174	工業機械		SL24511C07	214	
チリ 4件	障がい者口腔衛生指導	SL31211C01	175	工業電子装置		SL24511C08	215	
	科学技術教育	SL31211C02	176	電子通信		SL24511C09	216	
	中小企業診断	SL31211C03	177	渉外促進(グアナフト)		SL24511C10	217	
	作業療法士	SL31211C04	178	起業支援(メキシコシティ)		SL24511C11	218	
パナマ 2件	受精卵移植	SL25111C01	179	オートメーション		SL24511C12	219	
	森林資源活用	SL25111C02	180	適正製造基準(GMP)		SL24511C13	220	
パラグアイ 4件	農薬成分分析	SL32411C01	181	渉外促進(メキシコシティ)		SL24511C14	221	
	自動制御	SL32411C02	182	マイクロクス(ケレタロ)	SL24511C15	222		
	メカトロニクス	SL32411C03	183	工作機械	SL24511C16	223		
	大豆育種	SL32411C04	184	電子工学	SL24511C17	224		
ベリーズ 1件	手工芸	SL21211C01	185	渉外促進	SL24511C18	225		
ペルー 6件	生産性向上(リマ)	SL32711C01	186	ITによる遠隔教育システム	SL24511C19	226		
	生産性向上(アレキパ1)	SL32711C02	187	環境教育	SL24511C20	227		
	生産性向上(アレキパ2)	SL32711C03	188	民芸品マーケティング	SL24511C21	228		
	野球	SL32711C04	189	下水処理施設運営管理	SL24511C22	229		
	太陽観測	SL32711C05	190	渉外促進(ケレタロ)	SL24511C23	230		
	高齢者福祉	SL32711C06	191	品質管理	SL24511C24	231		
ボリビア 1件	助産師	SL30611C01	192	工作機械(ヌエボ・レオン)	SL24511C25	232		
ホンジュラス 15件	音楽	SL23911C01	193	金型(プラスチック射出成形2)	SL24511C26	233		
	職業訓練(電気)	SL23911C02	194	金属プレス加工	SL24511C27	234		

国名	指導科目	要請番号	頁
大洋州			
サモア 1件	理数科教育	SL13911C06	235
トンガ 3件	日本語教育	SL13011C08	236
	上水道施設管理	SL13011C09	237
	気象予報	SL13011C10	238
バヌアツ 2件	芸術指導	SL13611C08	239
	データベース構築	SL13611C09	240
パプアニューギニア 3件	自動車整備	SL12411C12	241
	コンピュータ技術	SL12411C13	242
	輸出振興	SL12411C14	243
パラオ 2件	数学	SL16611C01	244
	都市計画	SL16611C02	245
フィジー 1件	エビ養殖	SL10611C03	246
マーシャル 2件	環境行政	SL11211C01	247
	水産物流通基盤整備	SL11211C02	248
ミクロネシア 5件	水産物加工	SL11511C01	249
	漁業振興	SL11511C02	250
	廃棄物対策	SL11511C03	251
	ディーゼル発電保守管理	SL11511C04	252
	予防接種プログラム	SL11511C05	253

この要請集は平成23年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。
ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICAボランティアウェブサイトをご覧ください。

URL: <http://jocv-info.jica.go.jp/sv/>

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ⊙SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 10 月 25 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 01)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育(JS大)			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language Instructor				年 月 から

開発課題 インドネシア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) ジェンデラルスディルマン大学 (英語) Jenderal Soedirman University
	3) 任地 中部ジャワ州プルオケルト市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(ショグジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は1963年に開校した農、工、経、法、医学部等からなる総学生数24000人、講師数1000の総合大学である。 2010年9月に4年制日本語学科が認可され、2011年9月から日本語教育が本格的にスタートする。これまでは、選択 外国語としての日本語教育のみを行っていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当大学ではこれまで選択外国語としての日本語教育を行ってきたが、当大学の学生、講師の日本語能力習得への熱 意は強いものの、指導役となるネイティブスピーカーが付近にいない、インドネシア人独自で日本語を指導してき た。また、2010年9月に4年制の学科として認可されたことから、カリキュラム編成、日本文化、論文指導等がで きる指導者育成が急務であり、今回のSV要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語講師への教授法の指導 ・カリキュラム編成助言 ・授業運営助言、教材選定支援 ・日本文化情報の提供 ・地域内日本語講師対象のセミナー実施 ・授業は月曜日～土曜日	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、図書室、視聴覚教室、教科書「みんなの日本語」	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚講師: 性別(男1、女5)、学歴(学士2、修士4) 年齢(32~40) 日本語検定資格(2級2名、3級4名) 学生数: 40~50名/1学年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 (女性) 性別理由:(学生、講師の女性比率が高いことから) ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学講師として最低限の学歴) ・経歴 (実務経験) (4年以上) 経歴理由:(指導経験のある講師を対象とするため) ・日本語教授法 理由:(業務上必要なため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ⊙無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 11 月 15 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 02)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネシア	職種 養殖 (コード 1803) 指導科目 淡水養殖	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 日から
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fresh Water Aquaculture				
開発課題 貧困削減					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) 養殖局 ジャンビ養殖センター (英語) BBAT Jambi, Directorate General of Aquaculture				
	3) 任地 ジャンビ州ジャンビ市 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 630 Km 主要都市(ジャンビ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは、全国に14か所ある海洋水産省所管の養殖センター(うち淡水養殖センターは4か所)の一つであり、スマトラ島内の淡水養殖の研究、親魚・種苗生産、研修実施、情報提供、普及を行っている。1996年に個別専門家の派遣、その後2000年から2007年までJICAプロジェクトが実施された。主な魚種はコイ、ティラピア、パティン。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 海洋水産省の5カ年計画(2010-2014)においては、漁村の貧困問題の解決を図るために、2014年度の淡水養殖生産量を2009年度の4.5倍としている。2000年から2007年の期間中、JICAによる淡水養殖プロジェクトが実施され、結果としてスマトラ島地域の淡水養殖業が発展し、養殖従事者数及び生産量が増大した。2013までには別の場所に新たに国立親魚センターを設立予定であり、新センター設立に向けSVの知見を活用するべく今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 国立親魚センター設立を目的として、 ・スマトラ島地域の親魚需要を予測し、適正なセンター規模を算定する。 ・施設・機材選定・導入計画の立案、各魚種別の親魚生産計画立案 2. 養殖魚の安定生産を目的として、 ・現行研修システムの実施、出荷システムの改善 ・良質な親魚生産、魚病予防、現地産材料を用いた安価な餌の開発、コミュニティへの技術普及 以上の業務の中から対応可能な業務についての協力が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 約20Haの敷地、養殖池、検査室、図書館				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究スタッフ44名 (19歳~50歳代 大院卒5名 大卒26名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性)性別理由:(指導対象者が主に男性である) ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:(配属先からの要望による) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(実践的知識と技術が必要) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号 (SL 006 - 11 - C - 03)		調査者名: 池上 実				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 6 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育(D大)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 4	
指導科目(英) Japanese Language	3	/				
開発課題 インドネシア その他 開発課題						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education					
	2) 配属先名 (日本語) 国立ディポネゴロ大学 (英語) Diponegoro University					
	3) 任地 中部ジャワ州スマラン市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 400 Km 主要都市(スマラン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は11学部を有する国立総合大学であり、在校生数は約4万人である。2000年に開講された3年制(D3)日本語プログラムに2010年9月から4年制日本語学科が新たに併設された。同大学での日本語教育はプログラム立ち上げ段階からSVが中心となって活動し、コースの基盤を確立した。当地には日本関連企業が多いこともあり、日本語プログラムへの入学希望者は多く、今後も日本語教育への協力が望まれる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当大学では過去5代のSVによる協力により、講師の日本語指導能力についてはかなり改善が認められるものの、論文指導については引き続き協力が必要である。特に2010年9月から4年制コースが併設になったことから、第1回目の論文作成に向けて講師陣・学生への指導協力が引き続き期待されており、さらに4年後はカリキュラム見直し時期に当たるため、アドバイザーとしてJICAボランティアの派遣継続が望まれている。なお、当大学への協力は今6代目の派遣で完結とする予定である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる協力・補助(特に、4年制カリキュラムの見直し) ②講師に対する日本語教授法の指導(初級～中級、上級の教授法まで) ③授業改善に向けての指導(勉強会、模擬授業など) ④論文指導(学生及び講師) ⑤日本文化の情報提供 ⑥日本語能力試験対策(講師を対象に)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(5台)(内2台に日本語ソフト) プリンター(2台) プロジェクター(1台) テープレコーダー(9台) DVDレコーダー(1台)、日本語関係書籍(教科書、問題集、辞書、参考書など100冊程度)、絵教材					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地講師9名(20～40代): 全員修士取得または取得中 能力試験1級1名、2級5名、3級2名 日本人非常勤講師2名(翻訳担当1名、会話担当1名) 学生数80名(3年制コース) 75名(4年制コース)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴(大卒)() 学歴理由:(配属先からの要望による) ・経歴(実務経験)(5年以上) 経歴理由:(業務遂行上必要であるため) ・日本語教授法 理由:(業務遂行上必要であるため) 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25～35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 04)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 代替エネルギー (コード 6301)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 省エネルギー			2	23 / 4
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Audit Energy			3	/
年 月 日 から					

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2)配属先名 (日本語) 繊維センター (英語) Centre for Textile
	3)任地 西ジャワ州バンドン市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バンドン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは1922年に設立された職員数約150名の組織であり、インドネシア国の主要輸出品である繊維製品の産業集積地であるバンドン市において、中小の繊維関連企業への技術情報支援のほか、各種品質検査、試験、研修等を行っている。10年前頃から現在までJICAからSVが4名が派遣された。所属部署は技術開発部であり14名が勤務しており内12名が大卒者である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 世界的な繊維産業集積地であるバンドンには繊維関連企業が約500社あるが、繊維工場は概してエネルギー消費量(電気及び石炭)が大きいことから繊維製品の価格競争力をつける上で省エネルギーの持つ役割は大きい中、当センターの役割の一つである各企業に対する省エネルギーの指導・監督ができる知識レベルには至っていない。国をあげて省エネルギー政策を推進・成功をしている日本の経験・知識を吸収すべく今回のボランティア要請に至った。初代SVはどちらかといえば熱の専門家であったために、電気関係の対応がやや遅れている。	
	2)期待される具体的業務内容 エネルギー監査(熱、電気)に関し、 ①カウンターパートに対する省エネルギーに関する基本知識の教授等研修計画の立案・実施。 ②カウンターパートとともに企業訪問をし、エネルギー消費量、省エネルギーへの取組等を調査し、エネルギー監査のOJTを実施する(含む監査レポート作成)。 ③上記結果を踏まえて工場の問題点に関し、工場の技術者、カウンターパートとともに議論を行い、省エネルギーに関するアドバイスをする。 ④工場で消費する全てのユーティリティが監査の対象となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガスアナライザー、表面温度計、Power Quality Analyzer(予定)、Lux Meter(予定)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(男5名、女性3名) 20代後半~40歳(修士4名、学士4名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(全学歴者を対象に指導を行うために必須)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的知識と技術が必要)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 05)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 耐熱材検査	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Ceramic Refractory			2	23 / 4
				3	/
					年 月 から

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2) 配属先名 (日本語) セラミックセンター (英語) Centre for Ceramic
	3) 任地 西ジャワ州バンドン市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バンドン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターはセラミック産業の競争力強化のために設立され、セラミック製造に関する開発・育成、研修、検査、標準化、認証、各種情報提供等の業務を行っている。職員数155名であり、内分析官を含む研究職数は38名を数える。内30名は日本での研修経験があるなど日本との関係は深い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当センターの業務の内、耐熱材原料、検査方法、耐熱材製造に関する知識経験は十分あるが、窯・焼成炉の検査法及び耐熱材の高温環境下での寿命予測の分野の知識が不足しており、国内の鉄鋼、セメント、アルミニウム精錬、セラミック、ガラス石油、石油化学、繊維各種産業からの同分野の情報ニーズが高まる中、当センターとしては早急な研究者育成が求められており、同分野の先進国である日本から経験豊富な技術者を指導者として受け入れたく、今回のJICAボランティア要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①窯・焼成炉の検査マニュアルの作成指導 ②窯・焼成炉の検査法セミナーの実施 ③工場における耐熱材、窯・焼成炉の検査実施指導 ④上記に係る検査員の認証 ⑤耐熱材の利用に関する研修の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 X-RD、SEM、AAS、TG/DTA、Dilatometer、Heating Microscope、Porositymeter、Hazemeter、ETC.	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 研究者・分析官 (25~60歳 大卒 男性多数)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由:(配属先からの要望による)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先からの要望による)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林(高地)) 気温(20-30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11- C- 06)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 建築 (コード 4502)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 建築構造			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Architecture			2	23 / 4	
指導科目(英) Structural Engineering	3	/				

開発課題 平和構築・復興支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 公共事業省 研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works, Agency for Research and Development
	2)配属先名 (日本語) 人間居住研究所 (英語) Centre for Research & Development of Settlement
	3)任地 西ジャワ州バンドン市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バンドン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年に発足した当研究所では建築関係の様々な実験、材料単価調査、建築関連国家技術基準の策定、それらに関する研修を実施している。1986年から2007年までJICAは個別専門家(建材開発、住宅政策)、プロジェクト(集合住宅適正技術開発)、研修員受入等の協力を実施してきた。職員数は206名(34%が学士、19%が修士、2%が博士)である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 構造分野では、民間で開発した新しいタイプの構造の安全性の確認実験の他、当国内で問題となっている小規模住宅の構造試験を実施しているが、その結果を用いての新たな解析手法、現場で適用可能な具体的安全検証手法の開発、更なる研究開発への足がかりとするには職員の経験・能力不足が課題となっている。建築構造研究・解析手法研究・開発の経験を有する日本人技術者の持つ知見を元に当研究所職員の能力向上を図るべく今回のSV要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 現場で生じている建築構造に関する問題解決のために、 ①新規研究テーマの設定及び研究補助。 ②研究手法、解析手法の開発。 上記①②をカウンターパート及び配属先スタッフとの議論を通し実施する。その際、相手に気づかせるような手法をとる事でスタッフの研究・開発能力の向上を図る。 研究は当センター内で行われ、必要に応じ現場での調査も行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 反力壁、反力床を有した構造実験棟及び構造実験に必要な計測機器、アクチュエーター、曲げ載荷試験機、圧縮試験機等	

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(修士 29歳)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (建築学) 学歴理由:(配属先からの要望による) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(配属先からの要望による) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯雨林(高地)) 気温(20-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 07)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 ゴム製品			2	23 / 4
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Rubber Goods			3	/

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2) 配属先名 (日本語) パレンバン工業研究・標準化センター (英語) Centre for Industrial Research and Standardization Palembang
	3) 任地 南スマトラ州パレンバン市 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 500 Km 主要都市(パレンバン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは南スマトラ州及び周辺 2 州におけるゴムを主 (80%) とした農産加工業振興のための研究・開発施設であり、食品・飲料の成分分析、標準化、認証、工場排水分析、農産加工機械開発等の業務を行っている (2014年)にはゴム製品に特化した研究開発センターへの組織再編が計画されている)。スタッフは約80名 (博士 2名、修士 10名、学士30名、その他) であり、内25名が研究スタッフである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地での天然ゴムはクラムラバーとして直接輸出しているため、ゴム関係産業が育たない要因となっており、ゴム加工産業の育成が期待されている。当センターのゴム研究分野では毎年8課題についての研究が行われており、これらの研究が地場産業の育成へ寄与することが期待されているが、ゴム製品についての知識が不足していることから、現行では必ずしも機能しているとはいいがたい。3年後に予定されるゴム研究開発センターへの組織改編も視野に入れ、センター機能の活性化を目指しつつ、ゴム製品加工の経験豊富な日本人技術者の知見の移転を期待し、JICAボランティアの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパート及び研究スタッフに対し、下記についての知識、情報を供与すると共に、カウンターパートと共にゴム関連の中小企業へのセミナー実施を通じて技術普及を図る。 ① ゴムコンパウンド製造プロセス ② ラテックスコンパウンド製造プロセス ③ ソリッドゴム製品製造プロセス ④ ラテックス製品製造プロセス ⑤ ゴム関係機材の選定
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Open Mill, Hidrolic Press, Extruder, Moulding Ban, Gloves Moulding, Manual Press, Ball Mill, ETC.

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 3 名 (男性 34~56歳 全員修士)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) インドネシア語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (同僚とのバランス) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (配属先からの要請による) 理由: () 理由: ()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 08)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 産業公害管理			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment			2	23 / 4	
指導科目(英) Industrial Pollution Control	3	/				
開発課題 ビジネス・投資環境改善						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) バンダラランポン工業研究・標準化センター (英語) Centre for Industrial Research and Standardization Bandar Lampung					
	3) 任地 ランポン州バンダラランポン市 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(バンダラランポン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターはバンダラランポン州内の農産物加工業振興のための研究・開発施設であり、食品・飲料の成分分析、標準化、認証、工場排水分析、産業公害の監視、研修等の業務を行っている。スタッフは約49名(修士7名、学士24名、その他18名)であり、内4名が研究スタッフである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当州はオイルパーム、キャッサバ、砂糖の生産量が多く、零細企業による関連の農産加工業が行われている。オイルパームからの製油、肥料やキャッサバからの製粉、メタンガスなどの生産が行われているが、それらの生産活動に伴う産業排水、廃棄物、大気汚染が無視できない状況になっており、生産者等への啓発等対策が必要となっている。産業公害対策への経験が豊富な日本から公害管理のノウハウを吸収すべく、今回のJICAボランティア要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 州内農産加工業の調査を行い、問題の抽出。 ・ 工場排水対策への助言 ・ 加工業者への研修の実施 ・ 公害防止への検査管理体制の立案					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Atomic Absorption Spectrophotometer, Gas Chromatography, High Performance Liquid Chromatography, ETC.					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究職 4 名(修士 30代~40代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(現地スタッフとのバランス) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務遂行上必要) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし						



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 31 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 09)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 6802)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 学校運営	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 工業高専運営指導			2	23 / 4
	職種(英) School Administration 指導科目(英) Industrial Education Management			3	/

開発課題 貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立バンカ・ベリトゥン工業高専 (英語) State Polytechnic Manufacture of Bangka Belitung
	3) 任地 バンカ・ベリトゥン州バンカ市 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 550 Km 主要都市(バカルピナン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は1994年に開校した工業高専であり、3年制の電子科、機械科、機械設計科に60名の講師、375名の学生が在籍している。当校の特徴は実習を重視したカリキュラム構成(実習70%、理論30%)となっており、付設の国営工場での実習が必修となっている。開校以来現在まで外国からの援助はない。講師陣の多くがオーストラリア等での留学経験があり英語が堪能である。(一部授業は英語で実施)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校では日本企業の品質管理術を積極的に教育に取り入れており、当校卒業生の産業界での評価は極めて高く、国内主要企業、国際企業、多国籍企業等へ輩出されている。 当校では、より一層良質の教育実施に向けカリキュラムの再検討が必要であると認識しており、日本企業・教育機関での経験、ノウハウを持つ日本人からの支援を受けるべく、今回のJICAボランティアの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 3 学科運営に関し、 ・カリキュラム内容の再検討 ・品質管理教育への助言・実施 ・新規導入機材の選定に係る助言

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、工作機械(溶接機、ドリル、研磨機等)、計測機械、オシロスコープ、PLC、等各種CAD用ソフト(ProEngineering, ArtCAM, AutoCAD)(教務に必要な最低限度の機材)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長: 2名(男 30歳~35歳 修士) その他講師陣: 男50、女5(22~35歳 修士11、学士32)

資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(現地講師とのバランスによる) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(要請内容による) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電 話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 006 - 11- C - 10)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 家電検査			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	23 / 4	
指導科目(英) Electronic Laboratory	3	/				

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省 工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2)配属先名 (日本語)スラバヤ工業研究・標準化センター (英語) Centre for Industrial Research and Standardization Surabaya
	3)任地 東ジャワ州スラバヤ市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 600 Km 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは東ジャワ州における工業振興のための研究・開発施設であり、金属製品・電化製品の品質検査、標準化、認証、工場排水分析、食品・飲料・タバコ・肥料の成分分析等の業務を行っている。スタッフは93名である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インドネシアでは近年、家電製品(電球、扇風機、ポンプ、アイロン、TV、洗濯機、冷蔵庫)の品質管理基準が強化され、IEC-60335に準拠したSNI(インドネシア工業規格)の認証が義務付けられているが、認証機関としての当センターは、電球についてのみ政府から認定されており、他家電については認定がされていないため、当センターで検査を行ったものを他の認定機関が認証している状況であり、早急なる認定が望まれている。各種家電に対する品質検査法の知見、ノウハウのスタッフへの移転を進めることにより、認証機関として早期の認定を目指し、今回のSV要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 扇風機、ポンプ、アイロン、TV、洗濯機、冷蔵庫の品質検査に関して、 ①IECEE-CB Schemeに基づく検査法の実施導入に向けた研修実施。 ②高い検査精度に向けた研修実施。 ③機材管理、導入機材選定に係る助言	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Digital Power Meter, Digital Multimeter, Leakage Current teater, Memori Logger他	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP1名(家電検査室長 男性 27歳 学士(電子)) 同僚:15名(男13、女2 22~25歳 全員学士)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚とのバランス)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先からの要請による)	・IEC-60335を理解していること。 理由:(業務遂行上不可欠)
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 006 - 11 - C - 11)	調査者名: 池上 実
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 鋳造 (コード 2102)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 鋳造			2	23 / 4	
	職種(英) Casting 指導科目(英) Foundry Production			3	/	

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2) 配属先名 (日本語) 国営バラタ重工業 (英語) PT Barata Indonesia(Persero)
	3) 任地 東ジャワ州グレスック市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 600 Km 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同社は1901年に設立された当国最大規模の国営重工業企業であり、電力設備、鉄道設備、鉱山設備、港湾設備、工作機械等を生産している。鋳造部門は1980年から操業を開始し、炭素鋼、鑄鉄等の材質の鉄道車両、工場設備等各種部品を年間約3200トン生産し、現在125名のスタッフが在籍している。2000年にSV2名(鋳造)が活動していた実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当企業では鋳物の生産能力18000トンの設備を有するが、実績ではその20%足らずの生産高であるため、生産性向上、品質向上、製造コスト低減による生産高増大を課題として、その実現に向けた取り組みを開始している。高生産性、品質管理分野で著しくリードする日本企業での勤務経験を持つSVの知見を吸収すべく、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 鋳造技術に関し、 ①生産管理、工程管理(鋳造、溶解、造型、熱処理等) ②鋳造方案、熱処理方案に係る技術アドバイス	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 10t 中周波炉1基、2t 高周波炉2基、6t アーク炉1基、無枠自動造型機、スペクトロメーター、超音波検査機、20t 引張試験機等	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP2名(男性 47歳 修士、46歳 学士)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(配属先からの要請による)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 7 日

要請番号(SL 763-11-C-01)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウズベキ スタン	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 税金システム			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research			2	/	
指導科目(英) Tax and Taxation	3	/				

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) 財務省トレーニングセンター (英語) Training Center under the Ministry of Finance
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは財務省職員及び他の政府機関や州政府等において財務会計を担当する現役職員の再教育を目的に、2007年に設立された。税務、会計監査、会計等複数の研修コースが設置されており、1回の研修期間は2~3週間、参加者は30~60名、10人前後の小グループに分けて研修を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の税金システムはまだ不完全で、公平かつ効率的に機能しているとはいいがたい部分もある。同国税務関係者が日本の税金システムを学ぶことにより、同国の税務行政改善のためのヒントを得ることを目的にして、ボランティアによる日本の税金システムの紹介が求められている。1回の研修でボランティアが使える時間は最大8時間、その内約4時間程度は演習に使うことが求められているため、焦点を絞り具体的にわかりやすく説明することが重要である。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講義を英語で実施(配属先が通訳を手配)することを基本とするが、英語が理解できない参加者も多いため、できる限りウズベク語により講義することをめざす。 ・ 国税、地方税、直接税、間接税等の税金の種別をわかりやすく講義する。 ・ それぞれの徴税システムを、表やグラフ、ケーススタディ等も引用しながら具体的に講義する。 ・ 受講者個別の質問に対する回答、助言 なお、講義時間が限られているため、配属先と協議した上で、たとえば消費税等の受講者が最も興味関心を持つ分野に焦点を当て講義することも必要となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の種類・型式、設備等 執務室、講義室、コンピュータールーム等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 約15名、30~60歳代、経験5~30年 指導対象者: 最低経験2年以上~主任会計士、部長クラス	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()	・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (対象が大卒以上のため)
	・ 税務に関する実務経験10年以上	理由: (対象が実務経験者のため) 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 02)	調査者名: 井坪 豊明
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 地震 (コード 6351)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 地震工学			2	/
	職種(英) Anti-earthquake Measure 指導科目(英) Earthquake Engineering			3	/

開発課題 環境保全・防災マネジメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education
	2) 配属先名 (日本語) トリノ工科大学タシケント校 (英語) Turin Polytechnic University in Tashkent
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国自動車工業会や民間企業及びイタリアのトリノ工科大学の支援を得て、2009年9月に同国政府により設立された新設大学。機械工学、エネルギー論、土木及び産業建築、IT及び産業自動制御の4専攻が開講されている。現在の在学学生は1、2年生のみの400名。教師数は3名のイタリア人教授を含め23名。卒業生は同大学と同時にトリノ工科大学の卒業資格も得る事ができる。2009年度の予算額は500万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学内にはテクノパークと呼ばれる機械工学及び地震工学の実験施設が設置されている。2011年末には、中央アジアで唯一の実験設備となる3D大型振動台(8m×12m、120トン搭載可能、水平動±5CM、垂直動±2CM、0.1~50Hz)が導入される予定であり、それを利用し鉄筋コンクリートビルディングを対象としたデータの収集、数値解析、シミュレーション等の研究が期待されている。同国には、60名以上の地震関連研究者がいるが、新しい技術に対応できる人材がないため、ボランティアからの支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 振動大実験及びデータ解析、耐震工学にかかる一連の講義を学生に対し直接実施する。 ・ 振動台実験にかかる試験体の設計、計測、加振、データ収集等に関し協力する。 なお、同大学での講義はすべて英語にて実施されているため、ボランティアも英語にて講義することが求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、執務室、振動台実験設備(振動台は2011年末に導入予定。振動台設置場所は竣工済み)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名、男性、20~30歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (博士) (業務関連分野) 学歴理由: (専門知識が必要なため) ・ 経歴 (実務経歴) (5年以上) 経歴理由: (応用的指導が必要なため) 理由: () 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 03)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101) 指導科目 国際金融論(イスラミック大)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年	1	23 / 3
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) International Money and Finance		○1 年 ○ヶ月	2	/
				3	/

年 月 日
から

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan
	2) 配属先名 (日本語) タシケントイスラミック大学国際経済関係学部 (英語) Tashkent Islamic University, Department of International Economic Relations
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イスラム教に基づく豊かな精神的・文化的遺産を保存すると共に、宗教的知識と専門的知識を持った有能な人材を育成することを目的に、1999年に設立された国立大学。宗教学、イスラム法、国際経済関係学、情報工学等複数の学科を持ち、学生数約600名、教員数約100名。イギリス、韓国、ヨルダン、マレーシア等の大学や機関と協力関係にある。現在、国際金融論及びコンピュータ技術のSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、市場経済化への移行が重要課題であり、金融・財政・貿易等の分野における知識・技術を持った人材育成の必要性は高い。そこで現場での経験が豊富なボランティアから、理論と共に経験に基づいた生きた国際金融論の指導が求められている。現在2代目のSVが国際金融論及び開発経済学を中心に講義を実施している。なお、同大学卒業生が専門的知識とともにイスラム教に関する基礎知識とアラビア語の能力を併せ持つことは他大学の学生にはない有利な長所となるが、教える側のボランティアにも多様な宗教を理解する柔軟な精神が不可欠である。	
	2) 期待される具体的業務内容 理論と経験に基づいた国際金融論及び経済成長論を学生に対し直接講義する。学生の英語能力には差があること、また銀行預金を持たず、金融商品をまったく知らない学生も多いため、ケーススタディを取り入れるなど分かりやすく工夫した講義を平易な英語で行うことが必要である。なお、詳細な講義科目は赴任後配属先と協議して決める。 ・国際金融論(金本位制度、国際通貨、国際収支、外国為替、金利、オプション、デリバティブ、国際決済、マクロ経済等) ・経済成長論、開発経済学等	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、電話、FAX	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長: 男性、50歳代 同僚教員: 5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (大学で指導するため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (経験に基づいた実践的指導が必要なため)	理由: ()
		理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号 (SL 763 - 11 - G - 04)

調査者名: 宮本 則子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101) 指導科目 金融商品	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) Financial Instruments			2	/
				3	/

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 世界経済外交大学 (英語) University of World Economy and Diplomacy
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国で唯一外務省の管轄下にある大学で、学生数は1200人、国際経済学部、国際法学部、国際関係学部の3学部に加え、2005年から外交官の再教育機関として外交実践学部が新設された。ロシア、EU諸国、韓国、エジプト、日本などから機材や教材の供与、KOICA、JICA等から教師派遣が行われている。現在まで5代にわたり日本語教師のJOCVが派遣され、6代目を要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国際経済学部では、学部生に対しては経済学・経済論を、院生には金融数学、国際政治、国際法などの講義を行っているが、概論の域に留まっている。そのため銀行のシステム、証券、株、為替等、金融システムの理論・知識をより実践的な経験に基づきわかりやすく指導することが求められている。同国の重要課題である市場経済化に対応できる国際経済や国際金融の知識を持つ人材の育成、特に若い世代への教育は、今後の同国の経済発展に向けて必要性は高い。	
	2) 期待される具体的業務内容 当面はカリキュラム内での講義となるが、独自の講義も行う。 ・金融商品(デリバティブやオプション等)について、パソコンを用いたシュミレーションやケーススタディなどを通してよりわかりやすい講義を行う。 ・日本の銀行システムの紹介。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、電話、FAX	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際経済学部学科長(男性 50歳代) 学部生、院生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等のレベルが必要なため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた実践的指導が必要なため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 05)

調査者名: 田口 信二

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 国際金融論(東洋学大)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Financial Service			2	/	
指導科目(英) International Money and Finance	3	/				

開発課題 公共事業の経営改善、インフラ設備の効率的利用促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education
	2)配属先名 (日本語) 国立東洋学大学 (英語) Tashkent State Institute of Oriental Studies
	3)任地 タシケント 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立は1918年。東洋の言語、歴史・宗教・文化を総合的に研究する目的で、1991年に再編された国立東洋学大学には、言語学部のほかに、地域経済学部がある。東アジア地域・経済学部では、中国、韓国に加え、日本経済を研究する学科があり、各国の大学や機関と協力関係にある。2校ある付属高校にて、JICA日本語教師ボランティアが2010年まで活動していた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウズベキスタン経済の安定と持続的発展のためには、市場経済化への移行が重要な課題であり、世界金融・貿易・財政を運用できる人材の育成が望まれている。東洋学大学・日本経済学科ではこの課題に対処するにあたり、近年の世界経済・金融危機と多様化する勢力変化を理解し、学生が自ら考える力をつけさせようとしているが、日本の経済・金融史論までしか講義できる実力がない。そこで、特に2000年以降の日本と世界各国の経済の特徴、国際金融論をトピックとして、現実起こっている事象分析を論じながら、次代を担う人材を育成する目的で、JICAボランティア活動による支援を期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 日本経済学科生1~4年生に対し、現実の事象分析を元に国際金融論について講義を行う。当国では金融商品や預貯金一般在に普及していないため、分かりやすいプレゼンに工夫を加えた英語の講義が必要。具体例として、下記内容のような講義が望まれているが、詳細は配属先と協議して決定することになる。 1. 貿易論(ミクロ経済、二国間貿易等) 2. 国際金融論(外国通貨、外国為替、金利、金本位制度、デリバティブ、国際収支、国際決済等) 3. マクロ経済(固定相場制、変動相場制、金融政策、財政政策等)	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(50歳代、男性) 学科長(50歳代、女性) 同僚講師(50歳代、女性2名) 日本経済学科の学生1~4年生約50名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) () 学歴理由:(対象者が大学生のため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づくプレゼンが必要のため)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 06)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 国際会計基準			2	/
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) International Accounting Standards			3	/
年 月 日から					

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Specialized Education
	2) 配属先名 (日本語) タシケント金融大学 (英語) Tashkent Financial Institute
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、経済金融セクターの専門家を養成する目的で1991年に設立された。学生総数は約7,500名、教員は教授45名を含み350名。「経営学」、「会計学」、「信用貸付」、「財政学」、「金融工学」、「税制・保険」、「一般経済学」の7学部と修士課程を持つ。日本、米国、英国、ロシア、ドイツ等11カ国の18大学と交換留学協定を締結。同大学にはこれまでに2名のSV(銀行業務)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 世界の投資マネーを同国の資本市場に取り込み、企業活動の国際化を推進することは、同国の経済発展にとって重要な課題となってきている。そのためには世界共通の会計基準が採用される必要がある。EUやロシアは国際会計基準(IFRS)を強制適用しており、同国においても速やかな国際会計基準の導入が緊急の課題である。そこでSVには、学生及び院生に対し国際会計基準に関し、わかりやすく講義を実施することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 当面は配属先と協議の上、実際の会計システム等実例を通して紹介するなど実践的な講義を行う。 1. 国際会計基準(IFRS)に関し、学生及び院生に対し直接講義を実施する。 2. 講義言語はわかりやすい英語を基本にしながらも、ウズベク語による補足も加えることが必要である。 3. 国際会計基準全般に関する講義が求められているが、詳細な講義分野・内容に関しては赴任後配属先と協議して決定する。 4. 国際金融論(株、為替、国際決済)の紹介
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、講義教室

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会計学科長(男性1名)、会計監査学科長(男性1名)、財務分析学科長(男性1名)、各学科教員(20名、20~50歳代) 学生及び院生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()
・ 学歴 (大卒) () 学歴理由: (同僚が大卒以上のため)
・ 経歴 (実務経験) (5年以上) 経歴理由: (応用力が必要なため)
・ 海外での業務経歴 理由: (応用力が必要なため)
理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 07)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 7703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 合気道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 合気道			2	/
	職種(英) Aikido			3	/
	指導科目(英) Aikido				年 月 から

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン合気道連盟 (英語) Aikido Federation of Uzbekistan
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同連盟は同国内における合気道の普及発展と技術の向上を目的に1991年に設立され、1996年にNGOとして登録。タシケント内の道場数は4か所で指導者は10人、愛好者数は約500人、タシケント外の道場は3か所で指導者は4人、国内で約1000人の愛好者がいる。同連盟の流派は合気会。2009年には草の根文化無償資金協力により合気道用の畳が日本より供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国内における合気道の普及発展を推進するため、合気道初級者から上級者までへの指導が求められている。技の指導のみではなく、合気道の精神面を学びたいとの意識が強い。また連盟の運営に関する助言も求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 下記の活動を行う。 1. 指導者層の能力向上を目的に、上級者(初段~5段)へ合気道を教える。 2. タシケント内の3か所の道場を巡回訪問し、初中級者(子供~大人)へ合気道を教える。 3. 連盟主催の各種イベントへの参加と協力 4. 連盟の運営に関する助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(合気道用畳)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟長: 50歳代、男性、5段 副連盟長: 40歳代、男性、3段 他の指導者: 20歳代~40歳代、初段~3段 指導対象者: 子供~大人、ほとんどが男性
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ロシア語 () 英語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 () () 学歴理由: () ・ 経験 () () 経験理由: () ・ 合気会四段以上 理由:(指導者への指導も必要のため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 021 - 11 - C - 01)

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 土木 指導科目 土木工学	○新規 ●交替 5 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Civil Engineering			2	23 / 4
				3	/

開発課題 経済・産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2)配属先名 (日本語) プレアコンマ総合技術専門学院 (英語) Prea Kossomak Polytecnic Institute
	3)任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立。内戦を経て1981年にソビエト連邦の支援で再開され、ILOとADB(アジア開発銀行)の援助で現在の専門学院となる。職業訓練校、工業高校、工業短大、工業大学(学士、修士)のコースが併設されている形態で、土木工学科、電気工学科、電子工学科と特別コースのビジネスコース(準学士、学士)を運営している。2007年12月に新キャンパスへ移転。教職員数約110名。学生数約1000名。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年カンボジアでは、日本を含めた外国資本による経済特区等への工場誘致の動きが目立つようになってきた。この動きの中、技術者の養成は国策となりつつあり、日本の技術と知識の移転が期待されている。同学院にはこれまで4名のSVが派遣され、初代は測量、レンガ積み等現場工事、実験室の整備他、二代目は地質学、実験室の整備他、三代目は測量、土質試験、橋梁、実験室の整備他、四代目は測量実習、測量地の整備他への支援を行ってきた。
	2)期待される具体的業務内容 ・PCやプロジェクター等を活用した指導技術向上への支援。 ・測量や水理など土木工学の最新技術や理論の紹介。

要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンクリート関係(スランプ試験機、コンクリート圧縮試験機、鉄筋引張試験機等)、土質地質関係(粘度分析器、直接せん断試験機、CBR試験機等) 推理関係機材、測量関係機材等があるが、故障で使えないものが多い。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科主任講師(C/P)40歳、男性、技師経験4年、講師経験12年。他教員12名 男性 30~50歳

要	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (クメール語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由:(大学レベルの学校のため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(カウンターパートに指導するため) 理由:() 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~35度位℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

調査者名: 廣瀬 信明

要請番号(SL 021 - 11 - C - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 電気工学			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	23 / 4	
指導科目(英) Electric Engineering	3	/				

開発課題 経済・産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ総合技術専門学院 (英語) Prea Kossomak Polytechnic Institute
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立。内戦を経て1981年にソビエト連邦の支援で再開され、ILOとADB(アジア開発銀行)の援助で現在の専門学院となる。職業訓練校、工業高校、工業短大、工業大学(学士、修士)のコースが併設されている形態で、土木工学科、電気工学科、電子工学科と特別コースのビジネスコース(準学士、学士)を運営している。2007年12月に新キャンパスへ移転。教職員数約110名。学生数約1000名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の外国資本の流入から工場の誘致が多くなり、技術者の需要が高まってきている。この需要にこたえる技術者の養成校である同学院のインストラクターの質を高めるためにSVが要請されている。前任者の指導科目は通信工学だったため、通信分野での活動が中心になっていたが、今回の指導科目は電気工学に変更され、要請内容も電気理論全般になっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・PCやプロジェクター等を活用した指導技術向上への支援。 ・電気・電子機器の最新技術や理論の紹介。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用配電盤、モーター巻き替え工具、実習室機材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電子工学科主任教師50歳、指導経験20余年、女性 他 教師8名、年齢20代~40歳代、指導経験	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (クメール語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由:(大学レベルの学校のため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(カウンターパートに指導するため)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~35度位℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号 (SL 021 - 11 - C - 03)

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 観光開発			2	23 / 4
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Tourism Development			3	/

開発課題 経済・産業振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism
	2) 配属先名 (日本語) 計画開発局 (英語) Department of Planning and Development
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 東 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 開発計画、観光投資、貧困削減と観光自治、環境とエコツーリズム、観光調査、文化観光開発、メコン川流域観光の7課からなる。援助としては内外からMekong Development Tourism Project, Netherlands Development Organization, AUSAID などの援助が入っている。観光省統計局には22年度2次隊で観光統計のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは、世界遺産のアンコールワットを代表とする歴史的寺院群を観光の目玉としているが、一点集中的な観光から脱却し、多角的な観光客の誘致の可能性を図っている。海岸地帯のリゾート化や、メコン流域の川イルカウォッチングなどがその例である。さらに、最近のエコツーリズムの世界的潮流を受け、熱帯雨林やメコンのマンガローブ林、東北部の山岳地帯の地勢、少数民族の存在を生かしたエコツーリズムの可能性を探りたいと考えている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. プノンペンの観光省を本拠地とし、コッコン、シハヌーク、ケップ、カンポットや東北部の各地方のエコツーリズム候補地域をまわり、現実的なツアー開拓の可能性を探り、日本人を含めた外国人のためのエコツーリズムのプランを提案する。 2. 上記エコツーリズムのプランを提案するとともに、そのプランに必要な地域開発の可否、是非等につき助言・提言する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ43名(男性35名、女性8名)内訳は局長1、副局長4、主任7、副主任15、局員16。 貧困削減と観光自治主任はJICAのエコツーリズム研修経験あり。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (クメール語)

6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(経験を踏まえた意見を求められるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 021 - 11- C- 04)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 家畜飼育 (コード 1402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 畜産学			2	23 / 4
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Animal Science			3	/
年 月 日 から					
開発課題 農業・農村開発					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sports				
	2) 配属先名 (日本語) バッタンバン大学農業食品加工学部 (英語) Faculty of Agriculture and Food Processing, University of Battambang				
	3) 任地 バッタンバン州 バッタンバン市 首都(プノンペン)から 北西 方向 290 Km 主要都市(バッタンバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バタンバン大学は2007年に開校した国立総合大学<http://www.ubb.edu.kh/index.html>。経営学部、理工学部、農業食品加工学部、社会学部、人文教育学部の5学部と外国語センターがある。全学生数約5000人、農業食品加工学部の学生数は約400人のうち畜産学科は96人。大学全体の年間予算は約40万ドル。KOICAボランティア3名(韓国語2名、コンピュータ技術1名)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 開校して4年目の非常に新しい大学で、今年になってやっと校舎全体が完成した。講師陣も若く、まだまだ手探り状態で授業を実施しているような状況である。バタンバンは畜産が盛んな州のひとつであるため、ニーズは高く、大学としては今後力を入れていきたいコースであるが、他のコースに比べて、講師陣の人材が乏しい。講師陣の育成も含め、畜産学科の講義の質を向上させることと、更に現行カリキュラムの改善を行う必要性があり、JICAボランティアによる支援が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 畜産学、獣医学分野の一部の科目を担当し学生たちに講義を行う。 2. 畜産学科の現地講師たちのレベルアップに向けた勉強会等を実施する。 3. 畜産学科のカリキュラム改善に向けた助言を行う。 4. 4年生の卒業論文への指導も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、顕微鏡、研修農場(郊外へ18km)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(男性、修士・植物学、40歳代) 副学部長(男性、修士・法学、30歳代) 講師(男性、学士・畜産学、20歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(獣医学)学歴理由:(大学で授業を実施するため) ・経歴(実務経験)(5年以上)経歴理由:(経験に基づいた指導が必要となるため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 021 - 11 - C - 05)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジ ア	職種 建設機械 (コード 3501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 重機整備保守			2	23 / 4	
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Heavy Equipment maintenance			3	/	

開発課題 対人地雷への包括的支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カンボジア地雷対策センター (受入機関名)(英語) Cambodia Mine Action Center
	2) 配属先名 (日本語) 中央整備工場 (英語) Central Workshop
	3) 任地 バッタンバン州バッタンバン市 首都(プノンペン市)から 北西 方向 290 Km 主要都市(バッタンバン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CMACは1992年6月にUNTAC内に地雷除去訓練所として発足し、翌年からカンボジア政府機関となった。中央整備工場は日本の無償資金協力で建設され、2002年からワークショップとして機能している。地雷・不発弾の除去活動で使用する重機や車両の保守・整備が主な業務。スタッフは26名。CMAC全体の年間予算は約10億円(90%は外国からの援助)。http://www.cmac.gov.kh/

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年以降、日本は無償資金協力(1次~5次)や技術協力プロジェクトを通じて、40億円以上の支援をCMACに行ってきたおり、その中で多くの重機や車両も供与された。これら機材はCMACの地雷除去活動を支える重要なツールであり、適切なメンテナンスを施し、有効利用していく必要がある。2010年9月までJICAの専門家がアドバイザーとして活動していた実績があり、修理や交換部品管理等についてはかなり向上した。しかし、機材の稼動状況に基づいた計画的な保守管理を実施するまでには至っておらず、適切なメンテナンスを行い、機材を有効利用していくためには更なる技術的支援が必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 機材(重機や車両)の稼動状況と保守管理状況を把握し、計画的な保守管理方法を提案する。 2. 定期メンテナンスや故障修理の作業を通して技術的なアドバイスをを行う。 3. 機材(重機や車両)の維持管理や故障修理の研修会を実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Brush Cutter(ブッシュを刈る重機、日立製)27台、Demining Machine(地雷除去機、日立製とKOMATSU製)8台、トラック75台、一般車両268台、整備用の工具類	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機材整備担当副所長(男性1名、40歳代) 重機担当整備士(男性5名、20歳~30歳代) 車両担当整備士(男性10名、20歳~30歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(整備・保守・管理の幅広い知識が必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 021 - 11 - C - 06)

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 看護師 (コード 5201) 指導科目 看護管理	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			2	23 / 4
				3	/

開発課題 基礎的保健医療サービスの質の改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 国立小児病院 (英語) National Pediatric Hospital
	3)任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 北東 方向 5 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省直屬で小児専門中央医療機関の国立小児病院は、国際NGOの支援を受け1974年に設立されたが、ポルポト政権下で閉鎖。80年代に入り再建され、職員総数427名、病床150床、年間患者数は、外來・入院合わせて13万人。現在、小児医療の向上を図る為、保険省保健医科大学の認可を受け医師や看護師の育成を行なっている。また、HIV/AIDSの診療施設やICUが増設されるなど小児医療の中核的病院である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは、様々な分野の人材育成が急務とされているが、とりわけ医療分野で十分な経験と知識を持つ人材が不足しており、加えて資格制度も確立してない状況である。病院スタッフの知識や能力・経験不足により看護管理、業務管理、物品・情報管理等が不十分であり、これらの改善が強く望まれている。初代シニアボランティアに続き2代目シニアボランティアは、看護部長をカウンターパートにアドバイザー役として看護のガイドライン作成等、各種管理の改善に努めてきた。後任は、病棟専門職として質の高い看護サービスを提供する為の更なる人材育成が期待される。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは、当病院の看護部長をカウンターパートとし看護管理者として以下の活動を行なう。 1. 看護師長のマネジメントスキルの向上支援 2. 看護師の役割・業務範囲の明確化及びデータ管理の指導 3. 病院内の業務改善に関する助言 4. 看護職員の院内教育計画の支援 5. 病棟内の衛生環境改善に関する助言
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 データ管理用PC、プロジェクター、執務デスク

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長1名(50歳代) 看護師長13名(男性7名、女性6名) 看護師234名(男性96名、女性138名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 ()性別理由:() ・学歴 () ()学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(講義・実習指導を行なうため(小児看護)) ・看護師長経験10年 理由:(カウンターパートの看護部長を指導するため) ・看護師 理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号 (SL 021 - 11 - C - 07)

調査者名:馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 食品加工 (コード 1601)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 食品加工	○新規	●2年	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing	●交替	○1年	2 23 / 4	
指導科目(英) Food Processing	3 代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 農業・農村開発					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries				
	2)配属先名 (日本語) プレクレーブ国立農業大学 (英語) Prek Leap National School of Agriculture				
	3)任地 プノンペン市郊外 首都(プノンペン)から 北 方向 15 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年に農業専門学校として設立、内戦中は閉鎖されたが1984年に再開。2001年より4年制が認可され学士を授与できる大学となった。学長以下常勤スタッフ約170名。農業科学、農業経営、農業普及、食品加工、獣医学、畜産、養殖、園芸、森林学、キノコ栽培などの学部があり、2年制と4年制に分かれている。大学の卒業生は過去20年間に4000名を超えた。食品加工は2003年よりスタートした。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民の8割以上が農業に従事しているカンボジアにおいて、農業分野及び農産物分野における人材育成は重要な課題であるが、内戦により多くの知識層を失い、大学でのカリキュラムや学位取得制度も未発達の状態となっている。当大学へ2004年派遣の初代SVは、調査研究分野で活躍、教師に対する資質向上のアドバイザー役としても大学に貢献した。2代目は、2009年10月に派遣され、主に「(1)食品加工に必要な基礎理論の指導(2)食品加工の実習内容の充実(3)カンボジア産農産物の加工処理による付加価値の検討」に取り組んでおり、食品加工技術の更なる向上に向け大学からSVの継続要請となった。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 食品の加工方法及び検査方法へのアドバイスとデータの収集、整理、解析方法の指導 2. スタッフや学生に対する食品加工の実技指導と必要な器具、機材の選定 3. 教師の資質向上のため、食品加工に係る基礎理論の講義内容に関するアドバイス 4. 学生の研究論文に必要な学生インターン制度における受入機関の選定と受入れ交渉の指導				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソーセージ乾燥機、ミンチ機、電動ミキサー、天秤、打栓機、充填包装機、電子レンジ				
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部教授1名(49歳) 助教授 1名(39歳) 講師 3名(41,34,33歳)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(大学での指導者的立場となるため) ・経験 (社会経験) (5年以上) 経験理由:(大学での実技指導者的立場となるため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 021 - 11 - C - 08)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 体育 (コード 7001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 体育教員養成			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Physical Education			2	23 / 4	
指導科目(英) Teacher Training for PE	3	/				

開発課題 教育分野への支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sports
	2) 配属先名 (日本語) 国立体育教員養成校 (英語) National Institute of Physical Education & Sports
	3) 任地 プノンペン市ルセイケオ地区 首都(プノンペン中心部)から 北 方向 12 Km 主要都市(プノンペン中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年に国立体育学校として発足したカンボジアで唯一の体育教員養成校である。高校卒業資格を有する者がここで2年間学び、中学、高校の体育教師の資格を得ることができる。学生は1学年120名(4クラス)で合計240名。職員数は全員で57名。教員数は校長、副校長(4名)を含め約30名。2008年までにJOCV(体育)が5代派遣された実績がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年まで5代の体育隊員が派遣され、主に実技(バレーボール、バスケットボール、サッカー、陸上等)の指導が行われてきた。したがって実技の教授法指導については一定の成果が見られた。しかし、今回はカリキュラムの整備も少しずつ進んで来ていることから、実技だけでは無く体育教育に必要な理論的な指導法や教材の整備等に支援が求められ、SVへの要請となった。SVとしては初代となるが、現在スポーツ総局に配属されているSV(体育)が、非常勤でバスケットボールの実技指導を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. スポーツ(バスケットボール、バレーボール、サッカー、陸上等)の実技指導における支援 2. カリキュラム全体における教材整備に係る助言 3. 教師陣を対象にした教授法に関する勉強会等の企画と実施 4. 小学校教員養成校で活動中のJOCV(情操教育)や「草の根技術協力(小学校体育)」で活動中のNGO等と可能な範囲で情報を共有し連携を行う
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、バスケットボール、サッカーボール、ハンドボール、マット等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、50歳代) 副校長(男性4名、40歳代から50歳代、大学卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(保体)・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚とのバランスを考慮) ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(経験に基づいた指導が必要) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 10 日

要請番号(SL 066 - 11- C - 01)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラ ン カ	職種 幼児教育 (コード 6904)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 幼児教育			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Early Child Education			2	23 / 4	
指導科目(英) Early Child Education	3	/				

開発課題 社会サービスの改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 北西部州教育省 (受入機関名)(英語) North Western Provincial Council Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 幼稚園教諭トレーニングカレッジ (英語) Pre-school Teacher Training College
	3)任地 クルネーガラ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北東 方向 65 Km 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当該研修施設では北西部州の幼児教育の質的向上を目的として、幼児教育に携わる教員のための資格・学位取得コースを年間を通じて開設している。また州内の複数地区にトレーニングセンターを設置し、管轄地域内の幼児教育担当者へ研修を実施している。予算は約300万ルピー。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クルネーガラ所在の当該研修施設は、年間約300名の研修生を受け入れる北西部州を代表する幼児教育研修施設である。敷地内には幼稚園が併設されており、過去に青年海外協力隊員9名が幼稚園教諭として派遣され、幼稚園開設当初からの発展に寄与してきた。今回の要請は、当該研修施設において研修内容の質的向上を図るため、現在派遣されているシニア海外ボランティアの活動を引き継ぎ、現地スタッフと協力し、研修への助言、研修内容の策定へ技術協力することが求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 シンハラ語の習得に努め現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。 1. 幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。 2. 現在実施されている6ヶ月～2年間の研修プログラムの内容を分析し、必要に応じて助言を行う。 3. 同研修所施設敷地内の幼稚園において定期的に幼稚園教諭へ指導、助言を行う。 4. 管轄地域内の複数トレーニングセンターにて、必要に応じて巡回指導を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修施設、幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務用品、コンピュータ等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修指導者 約10名(女性30-60代) 幼稚園教諭 約10名(女性20-40代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 (幼稚園教諭) ・性別 (女性) 性別理由:(教員も研修生も全員女性であるため) ・学歴 (短大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(研修における助言が期待されるため) ・経験 (実務経験) (7年以上) 経験理由:(豊富な知識が必要とされるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25-33℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(SL 066 - 11 - C - 02)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリラン カ	職種 バドミントン (コード 7303)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 バドミントン			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Badminton			2	23 / 4	
指導科目(英) Badminton	3	/				

開発課題 スリランカ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports
	2)配属先名 (日本語) スリランカ バドミントン協会 (英語) Sri Lanka Badminton Association
	3)任地 コロンボ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 南西 方向 5 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スリランカバドミントン協会は、スリランカ国内のバドミントンの普及、国内大会の開催運営を中心に、バドミントンに関する全ての業務を担当する組織である。また国際大会への参加に係る業務も行っている。年間予算は約1200万ルピー。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカのバドミントンには歴史があり、首都・地方都市ともに拠点となる都市では施設がある程度整っている。同協会の目標は、南アジア地域での強豪インドを上回る事であり、そのための上級指導者の育成をめざしている。2010年10月に実施されたANA Badminton Asia Youth U17&U15 Championships Japanにおいては、日本に続いてスリランカが最も多い選手数を派遣し、国際大会で上位を目指す意気込みも感じられる。そんな中、開催国である日本のバドミントンの実力に注視し、高いレベルの指導者育成、選手育成の技術指導に向けて要請が上げられた。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先関係者と協議し、主に以下の活動を行う。 1. ナショナルチームの練習が実施されるバドミントン協会所有のコートにおいて、選手育成、および指導者育成に協力する。 2. コロンボ周辺の学校への巡回指導、また必要に応じて地方への定期的出張指導を行う。 3. 生徒に対しては技術力向上だけでなく、しつけや責任感を持たせる等青少年育成の視点を持って指導を行う。 4. 現場のニーズに柔軟に対応した活動を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内バドミントン専用コート(床は木材、コンクリートと両方有り)、ラケット、シャトル、ネット	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会職員 男性 40代 ナショナルチームトレーニング管理責任者 男性 50代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()・性別 (男性) 性別理由:(配属先の希望)	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (競技経験) (10年以上) 経験理由:(実技を通しての指導も多いため)	・指導経験 7年以上 理由:(トップ選手の育成を目指しているため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-33℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 066 - 11- C - 04)

調査者名:古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 陶磁器 (コード 2001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 楽焼			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Ceramics 指導科目(英) Raku Firing Technics			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 産業振興・投資促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2)配属先名 (日本語) 視覚・舞台芸術大学 (英語) University of the Visual & Performing Arts
	3)任地 コロンボ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 西 方向 10 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 視覚・舞台芸術大学は2005年設立の芸術系大学。要請は同大学視覚芸術学部陶磁器学科から出された。同学科は主に産業界へ陶磁器技術者を輩出している。なお陶磁器学科は専攻学生だけでなく、副専攻学生への陶磁器授業も行っている。予算は公表していない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカは陶磁器生産が盛んな国であるが、比較的低温度で焼くことができる楽焼の技術者が不足している。同大学は地方の陶磁器生産センターからの研修者を受けいれているが、研修者の所属先は高温の窯を持っておらず、研修者は研修の成果を地元の陶磁器生産センターで満足に活かすことができないなどの問題を抱えている。楽焼技術者を受け入れ、本陶磁器学科の楽焼技術を高め、地方の産業振興に貢献したいとの考えから楽焼ボランティアの要請があがった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・陶磁器学部に楽焼の技術を紹介する。 ・陶磁器学部生に対する楽焼技術を授業をおこなう。 ・紹介・授業の内容は、窯の利用法、粘土の加工技術、釉薬調合技術、ベーシック楽焼・還元楽焼等楽焼成技術全般。 なお、欧米の楽焼のイメージは日本の茶碗を中心とした伝統的楽焼とは異なっている。あまり日本の楽焼にこだわらず柔軟な思考で活動できる人材が求められている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気窯。窯(2010年小型ガス窯と中型ガス窯完成予定)。粘土等の材料。セラミックファイバー等陶磁器を作る最低限の設備。	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 陶磁器部長はじめ部には8名のスタッフがいる。年齢20代~50代。博士・修士保持者や20年の講師経験を持つものがあるなどレベルは高い。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 () () 経験理由:() ・楽焼経験5年以上 理由:(業務遂行に必要であるため) 理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯) 気温(25-33℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 060 - 11 - C - 01)

調査者名:和田 陽一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 建築 (コード 4502)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 耐震技術・災害管理			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Architecture			2	23 / 4	
指導科目(英) Earthquake SafeTech& Disaster Management	3	/				
開発課題 その他						

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development
	2)配属先名 (日本語) ラリトプール市役所地震防災課 (英語) Lalitpur Sub-Metropolitan City Office, Earthquake Safety Section
	3)任地 ラリトプール郡ラリトプール市 首都(カトマンズ市)から 南 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラリトプール市は人口約20万人の古い都市で、市内には世界文化遺産に指定された王宮やヒンドゥー寺院、仏教遺跡が多数存在する。同市役所は職員数約500名、年間予算約3億8千万円で、各種の公共サービスを提供している。地震防災課のスタッフは8名(うち技術者7名)であり、新築住宅に対する耐震構造の適用を推進しており、市民に対して防災意識を高めるための啓発活動も行っている。なお同課の年間予算は特定していない。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1934年の大規模地震発生後70数年を経過した現在、再発に備えて諸施策を実施するため、同市は01年12月に地震防災課を新設した。同課は建築基準法に基づいた建造物の耐震設計・耐震構造のチェックを主な業務としているが、設計・施工者への耐震技術の指導や、地域住民に対する防災知識の普及活動も行っている。前任のSVは関係者に対する設計・施工上の問題点の解決、構造解析・設計プログラムの指導、耐震建築ワークショップ等の活動を行い同僚の知識の拡充に努めた。今後はそれらに加えて、ネパール地震防災協会と連携して市民への防災啓発を強化することおよびアジア開発銀行と協力して学校耐震建築をサポートすることも期待される。	
	2)期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動について支援を行う。 1. 配属先および関連セクションへの構造物計算・解析支援、耐震チェック方法の改善等助言 2. 同僚スタッフや設計・施工関係者に対する建築物に関する耐震分析と耐震補強への助言 3. 地域住民や学校生徒等に対する防災対策、防災管理の普及活動への支援 *他機関関係者等と連携して実施することもあるので、調整力/コミュニケーション力を要する業務となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー・スキャナ・プリンター、構造解析ソフト等	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア 30~40歳代 男性2名 ジュニアエンジニア 30歳代 男性5名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門知識が必要(建築分野))
	・経験 (実務経験) (10年以上,) 経験理由:(豊富な経験が必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

概地域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 29 日

調査者名:小澤 重久

要請番号(SL 060 - 11 - C - 02)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 食品衛生 指導科目 食品分析	● 新規	● 2 年	1	23 / 3
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis 指導科目(英) Food Analysis	○ 交替	○ 1 年	2	23 / 4
		代目	○ ヶ月	3	/

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2)配属先名 (日本語) 食品技術品質管理局 (英語) Department of Food Technology and Quality Control
	3)任地 カトマンズ 首都()から 南東 方向 2 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は食品技術・品質管理に関する唯一の中央検査機関である。全国6か所の地域事務所及び20か所の食品検査ユニットのネットワークで(1)食品品質管理(2)分析(3)技術開発と中小農産物加工業者へのトレーニング(4)栄養状態の実態調査及び改善を行っている。年間予算約156百万円。これまで、食品加工隊員数名、シニア海外ボランティア2名が派遣されてきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には、近年の同国内における食品加工業の発展や輸出入食品の増加などの変化により、国内唯一の食品品質管理機関として国際基準に適合できる検査分析技術と品質管理制度の確立が求められている。このため配属先では、一部我が国のODAにより、食品検査施設の拡張と新しい分析機器の導入を進めていたが、導入する分析機器の操作、維持管理等の技術に大きな課題があるため、スタッフトレーニングを行うボランティア派遣の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは以下の活動に取り組む。 1. 食品分析機器の取り扱い、操作、維持管理に関するスタッフトレーニング 2. 食品事業者に対する、食品安全管理指導 3. 配属先が行う食品安全行政政策作成の支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、GC-MS、AAS、等実験器具類。このほか、走査型電子顕微鏡、脱イオン蒸留装置(多くは島津製作所)

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 分析室スタッフ(30~45歳の男女)計4名: 大卒(食品技術、植物学、理学)、修士(化学)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (理系) 学歴理由:(指導対象者と同等の学歴が必要) ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(実践的指導を行うため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 060 - 11 - C - 03)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501) 指導科目 農業協同組合事業支援 職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) Cooperative Management	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
開発課題 農業・農村開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) ジュナル中央協同組合連合会 (英語) Junar Central Cooperaiive Union				
	3) 任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 南東 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はジュナル(ポンカンに似た柑橘類)の栽培農家の全国連合会。同連合会にはシンズリ郡を中心に活動する28のジュナル生産者組合が加盟している。同連合会は関連施設としてジュナル加工センターや冷蔵センターを持ちジュナルの生産指導と販売支援を通じ農家の収入向上を支援している。年間予算は約50万円。カトマンズに組合店舗を開設し、ジュナルの生産、流通、販売を担う農業協同組合連合会。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジュナルは約20年前にJICAの農業開発支援によりネパールに導入された。生産地域であるシンズリには治安の悪化によりボランティア派遣が一時中断されたが、農民達が協同組合を立ち上げジュナル栽培技術の共有化と共に販路の拡大など、独自の努力を行ってきた。大使館の「草の根無償」による冷蔵施設も2年前に建設されている。シンズリ地域では1995年より、交通アクセスを改善し沿線地域の社会・経済活動を活性化と地域住民の生計向上を目指す無償資金協力「シンズリ道路建設計画」が取り組まれている。ジュナル中央協同組合連合会ではそのようなインフラ整備も活かし、組合活動の活性化をめざし要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは以下のことに取り組む。 1. ジュナルの市場開発、販売活動の指導 2. 組合店舗の運営指導 3. 栽培技術指導、農業協同組合マネジメント指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長 1名(30歳代) 理事 9名 常勤職員 4名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(実際に農業協同組合事業の指導を行うため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号 (SL 060 - 11 - C - 04)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 代替エネルギー (コード 6301)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 太陽光			2	23 / 4	
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Solar Energy			3	/	

開発課題 都市環境

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術院 (英語) National Academy of Science Technology
	3) 任地 ラリトプール 首都(カトマンズ)から 南 方向 4 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立科学技術院は、ネパールにおける科学技術に関する専門調査研究機関で、研究成果を政府の関係機関を通じて実施することを目的に設立されている。国際機関とも協力しながら、先端技術のネパールへの導入にむけ調査研究、技術指導を行っている。近年、地球温暖化対策が求められるなかネパールではヒマラヤの氷河湖問題などに直面し、自然エネルギーの開発、利用に向けた研究開発に力を入れてきている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールは、水力を利用して発電を行っているが、乾季と雨季に分かれた気候で、乾季の半年間ほとんどは雨が降らない。そのため、乾季の間を水力発電に代わるソーラー発電に力を入れている。ただ、その取り組みは開始されたばかりで、総合的な自然エネルギー対策の検討に向けた政策を整理する段階である。SVは、そのような政策形成への参加とともに、すでに開始されているソーラーパワーの維持管理やその普及のためのシステム作りなど配属先への技術移転が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 技術院が所有する4.42Kwソーラー設備のバックアップシステムづくりの支援 2. 技術院が一般に指導する既存のソーラーパワーのバックアップシステムづくり 3. 既存のソーラーパワーの機能向上のためのチェックシステムづくり 4. 関係技術者のトレーニングの企画・支援 ※上記4点を中心に技術院の技術者に対するアドバイス、とりわけ配電システム作成への支援、維持管理システムづくりや新しいソーラー技術の紹介等が期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, Pyranometer, Oscilloscope, Solar panel, Lux meter, Multimeter	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名の同僚研究者は40代~50代博士および修士課程修了者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由 :() ・学歴 (大卒) () 学歴理由 :(CPの同程度の学歴が必要な為) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由 :(実際の実務指導が求められるため) 理由 :() 理由 :()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号(SL 060 - 11 - C - 05)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501)	○新規 ●交替 5代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 協同組合研修			2	23 / 4
	職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) Training Advisor of Cooperatives			3	/
年 月 日から					
開発課題 農業・農村開発					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 協同組合同局 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) 協同組合研修センター (英語) Central Co-operative Training Centre				
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市ナヤパネシヨール 首都(カトマンズ)から 東 方向 4 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内唯一の政府の協同組合研修機関である。同国では住民の自主的な事業体である協同組合を通じた収入、生活向上が期待されている。しかし、組織マネジメントにおいて、多くの課題が指摘されており、半数近くの組合が適切に機能していないと言われている。これまで、「組織運営」「協同組合研修」のSVが4代にわたり派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では全国の組合役員や政府機関職員を対象に、「協同組合の理念」や「経営・予算管理」、「マーケティング」等の研修を随時実施している。これまでの協力では、主に日本の経験を基にした研修教材の作成、研修の実施及び同国のニーズに合った研修作りの現状調査等を行ってきた。同国の組合は、貯蓄信用事業が中心であるが、近年、農協や生協を志向する組合も増えてきた。現在活動中のSV(2011年3月まで)は、生産や購買事業に関わる財務経理等の研修内容の充実に取り組んでいる。これらの活動を配属先の活動として定着させたいため、後年の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 研修プログラムやカリキュラム改善に関するアドバイス 2. 日本の協同組合(農協、生協等)の組織・事業紹介及び教材開発 3. インストラクターに対する教授法のアドバイス及び講義サポート				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア・プロジェクター、小型DVDプレーヤー				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター 40-50歳代男性、約10名 (学歴と知識はあるが、実務経験なし) 研修生(多くは組合役員 中・高卒程度) (政府機関職員の場合もあり)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 () 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(学歴社会のため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導者への指導を行うため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯気候) 気温(0-35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 048 - 11- C- 12)

調査者名:水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 行政サービス (コード 8001) 指導科目 食品安全管理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Food Safety Control			2	/
				3	/
年 月 日から					

開発課題 農業の近代化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forests
	2)配属先名 (日本語) 農産品・食品管理局 (英語) Bhutan Agriculture and Food Regulatory Authority (BAFRA)
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主に国内の植物、畜産品、食品等に関する検疫業務に携わっている。全県に食品、畜産品、植物の検疫官が配置され、空港やインド国境地域に検疫所、首都近くに検査所が設置されている。またホテルやレストランの衛生管理もしている。職員数185名。2005年からFAOの援助で「Food Act」が2005年、「Food Rules and Regulations」が2007年に発行された。現在外国の援助は無い。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、検疫については実施されているが、食品の安全については、規則はあるものの、安全管理については脆弱で、監視体制、検査体制、係官の研修等の実施体制を整える必要がある。また食品安全管理技術(HACCP)やISOの導入が進められている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・国内の食品の安全管理に関する総合的な助言・支援 ・食品安全管理に関する中長期的な計画策定へのサービス ・食品検査に関するガイドラインや係官の研修教材の開発 ・ホテルやレストランの衛生管理に関する助言	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長:男性、50代 職員:男性、30~50代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(技術指導に必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(技術指導に必要) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(寒冷) 気温(0~30℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 13)

調査者名: 政金直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 体育 (コード 7001)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 保健体育科教育			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Physical Education			2	/	
指導科目(英) Health Physical Education	3	/				
開発課題 教育サービスの向上						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) パロ教育大学 (英語) Paro College of Education
	3) 任地 パロ 首都(テンブー)から 西 方向 55 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 王立ブータン大学は9校あり、教員養成を目的とする2校のひとつ。保健体育のほか、英語、ICT、科学、芸術等の8学科がある。保健体育は、小学校課程に在籍する学生が受講する。2005年10月から体育講師としてSVが派遣され、現在3代目のSVが活動中(2012年1月まで)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは2000年に体育教科が小中学校の正規教科となった。しかしながら、体育教科の意義や指導内容及び指導方法についての認識は未だ浅く、指導できる教員は数・質ともに不足している。教員を養成する側においても同様の課題を抱えており、経験あるSVが必要とされ継続支援に至っている。 体育分野へは、小中学校を対象に協力隊員の派遣を行っており、学校現場と連携した教員育成を目的として本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 小学校課程の学生を対象に、保健体育の講義(理論、実技)を担当する。 ・ 同僚講師とともに、指導内容及び方法に関して情報共有しアドバイスを行う。 ・ 学校で活動する体育隊員と連携し、配属先及び教育省へ、体育教員の育成及び体育教科普及への提言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、グラウンド	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同学科講師3名: 30-40代男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 (保体) ・ 性別 () 性別理由:()	・ 学歴 (大卒) (体育) 学歴理由:(活動内容に必要なため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0-30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 14)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 設備設計士			2	/
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) HVAC Engineer			3	/
年 月 日から					

開発課題 保健医療サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 医療サービス局 保健施設開発部 (英語) Health Infrastructure Development Division, Department of Medical Services
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、ブータン国内の首都/地域/地方病院(29施設)と、184の診療所の設計、積算、入札、施工監督ならびに施設整備を担当している。また、施設維持管理についてのノウハウを、地方行政機関へ指導している。現在、地域/地方病院の2か所、保健所の3か所が建て替え計画中である。年間予算は約360万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 空調のエンジニアがいないため、設計・管理・保守全てを民間に発注している。また、設計図が納品されても、評価する人材がいないため業者の言いなりであった。 近年、首都と地方に大病院が建設されたが、空調に不具合、コストが高いこと、病院の建物自体が空調を考えた設計でないことから問題となっている。また別の病院の建築を今後予定しているため同じ失敗を繰り返さないよう、適切な支援が必要となっている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・新規病院の空調システムの審査 ・ボイラーを使用する空調システムの設計 ・施設の整備・保守、機材メンテナンス等の管理に関する助言 ・スプリンクラー等の防災設備に対する助言・支援	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア:大卒、電気、男性、30代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(技術指導に必要)
	・経験 (実務経験) (4年以上) 経験理由:(現地に即した指導が必要)	・建築設備士 理由:(技術指導に必要)
	・消防設備士甲1類 理由:(技術指導に必要)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 15)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 果樹栽培 (コード 1004)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 果樹栽培			2	/
	職種(英) Fruit Growing 指導科目(英) Fruit Growing			3	/
年 月 日から					
開発課題 農業の近代化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Forests				
	2) 配属先名 (日本語) ダンプー自然資源研究センター (英語) Renuable Natural Resources Reserch and Development Center, Dhamphu				
	3) 任地 ダンプー 首都(ティンブー)から 南東 方向 164 Km 主要都市(ダンプー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農畜林業振興調査研究組織として全国に4ヶ所設けられるセンターの一つ、パジョー自然資源研究センター管轄の支部となる。果樹栽培の活発なチラン、ダガナ、サルパン県にて、普及員活動を支援している。換金作物の増産が重要課題となっており、管轄地域の果樹栽培は注目を浴びている。パジョー自然資源研究センターへはスイス、カナダ、UNDPからの援助があり、農学のSVが2011年2月から派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、1990年代、反政府活動の封じ込め作戦のために、アーミーキャンプとして接収された経緯がある。2003年に自然資源研究センターとして再開したが、施設や灌漑の修復のために、実際に業務を開始したのは2006年からであり、これから本格的に圃場での試験栽培を開始しようとしている。圃場整備と同時に、農民に対しての果樹栽培の普及や病害虫対策の指導も、県農業改良普及員と共に実施している。換金作物の普及という面で、同配属先の果たす役割は大きい、スタッフの経験が比較的に浅いため、十分な試験や巡回指導が行えていない現状にある。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・チラン県近郊では、桃、梨は商業ベースに乗っており、輸出もされている。パッションフルーツは普及が開始したばかり。柑橘類は、シトラス・グリーンング病の発生が認められており、県境をまたいだ苗木の移動が禁止されている。よって、各村に穂木用の良質な木を育て、台木は農家が生産して現場で接木を行っている。このような状況において、農村部を巡回し、接木技術の指導や、新品種導入のアイデアを提供する。・新品種導入や、品種改良のための技術指導を、配属先の圃場にて実施する。圃場は試験栽培の目的だけでなく、農民がスターツアーで訪問するため、デモンストレーションファームとなる。・国立植物防疫センターと協力し、シトラス・グリーンング病対策を講じる(分析機器PCR有: 病虫害対策SV要請中)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務スペース、試験栽培に必要な基本的な器具のみ。特殊な実験器具はなし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Horticulture Office (1名: 女性: 20代: 実務経験4年) 県農業改良普及員、農民		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由: (作物全般に亘っての知識を必要とするため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (巡回指導のために、果樹園での経験が必須理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(温暖) 気温(5 ~ 30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 16)

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 水資源開発 (コード 4202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 水資源開発講師			2	/
	職種(英) Hydro Engineering 指導科目(英) Lecturer for Water Resource Engineering			3	/

開発課題 人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) プンツォリン科学工科大学土木学科 (英語) Civil Engineering Department, College of Science and Technology
	3) 任地 プンツォリン 首都(ティンパー)から 南西 方向 170 Km 主要都市(プンツォリン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は2001年に王立ブータン大学傘下に設立されたブータン唯一の工科大学。土木、電気工学、電子通信工学の3コースで学士課程があり、2010年情報工学コースが開設した。学生数約500名、職員数約90名。年間予算は約1億円。ブータン南部の都市でインドと国境を接するプンツォリンにある。シニア海外ボランティア(21年度2次隊電子通信)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは理数系の技術者が不足しており、インドから講師を招聘しているが、学生数に対して講義を担当する講師が充当できない状況にある。特に実験・実習を実施して学生に指導できる講師は少なく、理論偏重の講義となっている。そのため、理論のみでなく、実験・実習を通して講義を行える専門知識をもつボランティアの要請となった。ブータンにおいて水力発電は国家事業に重要な役割を果たしており、当分野の人材育成が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講義を担当することが期待されるが、経験等を踏考慮し協議のうえ決定する。 ・「水文学」講義：自然水系における水循環及び水流量等。 ・「流体力学」講義：流動の基本的特性及び流動体系の計算方法等。 ・「水力施設と水力工学」講義 ・「水力学」講義 ・卒業論文の助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室および事務機一式、水流実験装置	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木学科長(日本に留学経験がある30代男性)、カウンターパートは20代男性。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学で学生に指導するため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(大学で学生に指導するため)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温(10-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 17)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建築 (コード 4502)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 橋梁設計			2	/
	職種(英) Architecture 指導科目(英) Bridge Design Engineer			3	/
開発課題 運輸・交通の整備および改善					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement				
	2)配属先名 (日本語) 道路局 橋梁課 (英語) Bridge Division, Department of Roads				
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の主要道路は、東西を結ぶ600Kmの道路が1本であり、道路インフラの管理は非常に重要な課題となっている。配属先はブータン国内の幹線道路における橋梁の計画、設計、費用積算、施工監督を管轄している。また、河川工事や護岸工事の設計・施工も担当している。同配属先は、橋梁設計という高度な構造計算が必要とされることから、道路局のなかでも優秀なスタッフを集めた部署である。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、10橋/年のペースで、仮設橋を恒常的な橋(主にコンクリート橋)へ架け替えを行っている。しかし、コンクリート橋では、スパンの長さに限界があり、トラス橋の建設ニーズが高まっている。数年前に50メートル弱のトラス橋を設計し、建築を外注したが、これよりも長いスパンのトラス橋の設計は、全く経験がない。よりスパンの長いトラス橋の設計や施工管理が可能となれば、設計を外注する必要もなく、道路網の設計も自由度が増すことになる。同時に、コンクリート橋の維持管理も必要となっている。				
	2)期待される具体的業務内容 ・橋建設(主にトラス橋)のための、測量・設計・施工管理の一連の流れを指導する。特に、構造計算を外注しないで、自前で行えるよう同僚スタッフに協力する。その過程はコンピューターではなく、手計算で行えるように支援する。 ・具体的な業務は、①急流河川に建設する下部工の設計、②橋梁の耐震設計、③中支間橋の設計(PC橋など)				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター等				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア6名(Assistant, Junior engineerを含む) 20~30代(経験1~15年以上)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由:(同僚スタッフに指導するために必要なレベル) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(設計から施工管理までの工程をカバーする) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0-30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 18)

調査者名:水野 茂博

国名	職種/指導科目 (コード 3501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建設機械	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 道路建機維持管理			2	/
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Construction Machinery Advisor			3	/
					年 月 から

開発課題 農業インフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) 農業局技術課中央機械ユニット (英語) Central Machinery Unit, Department of Agriculture
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 東 方向 257 Km 主要都市(ジャカル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はブータン中央部のプムタンに位置する。ブータンは農村から幹線道路のアクセスが悪いため、農作物の流通に制約があり、その改善が急務となっている。同配属先は、農道建設を行っている県農業・土木建築課への建設機械の貸し出し、修理、管理を担当し、農道建設に寄与している。無償資金協力により、2006年に5億円の道路建機が供与された。2011年3月には6億円の建機供与の予定がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償援助で供与された農道建設機械は、ブータン東部を中心に利用され、農道拡張に寄与している。しかし、供与されてから4年が経過し、定期的な保守だけでは効率的に運用できず、重度の故障修理も必要になっている。現場での修理、整備工場での本格的な修理の他、効率の良い運用と適切な管理・運営のためのシステム作りが必要となってきた。加えて、2011年に供与される建機により、取り扱う建機の種類、数量が増えること、これに伴う建機操縦者の育成が必要となっていること、対象地域が中東部から全国に拡大することなど、事業の拡大に伴い、修理技術者が不足しており、管理システムも貧弱なため。	
	2)期待される具体的業務内容 ・道路建機の定期的なメンテナンスと、修理のための標準パッケージを定着させる。 ・トラブルシューティングやトレーニングにおいてアドバイザーとして協力し、計画に基づいた適切な運用と修理手順、評価、計画の見直しという一連の流れを支援する。現場での修理指導も求められる。 ・上記の活動を通じて、作業工程と役割分担が明確になり、適切な運用と維持管理システムが定着、各建機のメンテナンス・修理記録が書類という形で管理され、計画に基づいた整備工場運営が可能となることが期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Excavator、Bull Dozer、Wheel Loader、Dump truck、Vibration Roller、Air Compressor主にCaterpillar社とHITACHI社製	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修理メカニック12名、オペレーター26名(今後29名採用予定) 年齢20~55歳、経験10~15年	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (機械工学) 学歴理由:(機械全般の知識が求められる) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(サービス技術や品質保証の経験が必要) ・ マネージメント経験5年 理由:(修理だけでなく、管理能力も必要) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(寒冷) 気温(-5 - 25℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 12 日

要請番号(SL 048 - 11 - C - 19)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 行政サービス (コード 8001) 指導科目 農業経済アドバイザー	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Agriculture Economic Analyst				
開発課題 農業の近代化					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Forests				
	2)配属先名 (日本語) 政策計画局 (英語) Policy and Planning Division				
	3)任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農林省は農業局、畜産局、森林局、販促局からなり、政策計画局はこれらとは独立した部署である。情報管理課、政策経済計画課、法務課、天然資源課からなる。各局の政策・計画を立案或いは省内の政策の調整している。また地方に展開している農業試験場や県農業オフィサーなどを通じて、穀類、果樹、家畜、森林資源などの情報を収集し取りまとめ、この資料を基に市場分析をしている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に大規模な農業分野のセンサスを実施し、その解析を行うために農林統計のシニア海外ボランティアが活動し、統計に関する解析は進んでいる。 政策は各部局が案を作成し政策計画局で審査する場合と、各部局と作成の段階から協働して行う場合がある。何れにしる同配属先は、省内全ての政策及びプログラムに関わっているが、経済的な視野から分析評価する人材が不足している。				
	2)期待される具体的業務内容 ・農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する経済学的な分析を行う。 ・農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する助言を行う。 ・報告書の作成段階や政策会議の場で助言を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、MSアクセス、エクセル				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、修士、30歳代 男性、短大卒、40歳代		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 ()性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(高度な分析・助言が求められる) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的な指導が求められる) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)		電気	<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 027 - 11 - C - 01)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 生産管理(ハノイ1)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			2	23 / 4
				3	/

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語))

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 02)

調査者名:多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 生産管理(ハノイ)			1	23 / 3
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			2	23 / 4
			3	/	日系/短期等 年 月 日から

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2)配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3)任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う 1)ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2)工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。

5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 03)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	●新規 ○交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 生産管理(ハノイ)			2	23 / 4	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			3	/	

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない理由:()理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 04)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 品質管理	○新規	●2年	1	23 / 3	
	指導科目 品質保証・管理(ハノイ)			○1年	2	23 / 4
	職種(英) Quality Management				3	/
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	○2代目	○ヶ月			

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2)配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3)任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1)ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。 2)このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。

5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:()理由:()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 05)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 品質保証・管理(ハノイ)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control			2	23 / 4
				3	/
年 月 日 から					

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。 2) このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 06)

調査者名:多賀谷健司

国名	職種/指導科目 (コード 9001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 渉外促進	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 渉外促進(ハノイ)			2	23 / 4
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Coordinator			3	/

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2)配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3)任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) 配属先との窓口業務、チーム内業務の諸調整及び取りまとめ。 2) 支援企業発掘のための調査、企業とのアポ・面接のアレンジ等スタッフを指導し技術SVを支援する。 3) チーム活動に必要な物品調達業務、経理業務、ロジスティック業務及び業務費の予算管理。 4) チームメンバーの協力・助言を得て、支援活動進捗報告書等の作成及び広報業務。 5) 短期ボランティアに対する活動面、生活面の支援。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、チームの長期・短期SV 及び チームプロジェクトスタッフ。 5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務調整・経理業務・調達業務に欠かせない)理由:(業務遂行上ある程度の知識・経験が必要)理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 07)

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期	
	指導科目 生産管理(ホーチミン1)			JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			1 23 / 3	2 23 / 4

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3) 任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5, 短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (実務経験)	(10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 08)

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 生産管理(ホーチミン2)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Production Control	3	/				
開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発						

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1)ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2)工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)	
理由:()	
理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 09)

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 品質保証・管理(ホーチミン)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	23 / 4	
指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	3	/				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3) 任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。 2) このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 10)

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 渉外促進 (コード 9001)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 渉外促進(ホーチミン)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 4	
指導科目(英) Group Coordinator	3	- /				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘を支援し、下記活動を行う 1) 配属先との窓口業務、チーム内業務の諸調整及び取りまとめ。 2) 支援企業発掘のための調査、企業とのアポ・面接のアレンジ等スタッフを指導し技術SVを支援する。 3) チーム活動に必要な物品調達業務、経理業務、ロジスティック業務及び業務費の予算管理。 4) チームメンバーの協力・助言を得て、支援活動進捗報告書等の作成及び広報業務。 5) 短期ボランティアに対する活動面、生活面の支援。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、チームの長期・短期SV 及び チームプロジェクトスタッフ。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () ()	学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務調整・経理業務・調達業務に欠かせない)	理由:(業務遂行上ある程度の知識・経験が必要)
	・民間企業(メーカー等)での実務経験	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027-11-C-11)	調査者名: 多賀谷 健司
------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 情報 (コード 6804)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 ジャーナリズム			2	/
	職種(英) Information Technology 指導科目(英) Journalism and Communication			3	/

開発課題 法制度整備・行政改革

1) 受入省庁名(日本語) ホーチミン国家政治行政学院
(受入機関名)(英語) Natinal Academy of Poltics and Public Administration

2) 配属先名 (日本語) ジャーナリズム・コミュニケーション 学院
(英語) The Academy of Journalism and Communication

3) 任地 ハノイ市
首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km
主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ジャーナリズム・コミュニケーション 学院は報道記者、マスコミ講師、報道官を育成する国の中心であり協議会 6、学部18、研究所1がある。244人のスタッフからなり、その75%は研究者と講師であり、教授1、准教授6、博士 62、修士120等からなる。毎年約1000人の学生と約1000人の聴講生が入学している。現在、4000人の学生と5000人の聴講生がいる。年間予算は約US\$189,000。-

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在、学院の教育課程は理論が中心となっており、かなりベトナムの状況に限定されている。メディア教育プログラムを外国の視点と同時経験を踏まえて拡大深化させるために、日本のメディア専門家の派遣により、専門家(シニアボランティア)と学院のメンバーとの協働を通して、ジャーナリストの専門的技術の向上を支援するプロジェクトが提案されている。国際的メディア専門家を招聘するという構想は政府の情報振興戦略と一致しており、専門家が学院の講師達と専門的な経験を交換し、一緒になってメディア教育課程を更新・改定され、可能であれば、それに基づき講義がなされることが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
第1段階(第1年度) : 1) 日本のメディアに関する新しいカリキュラムの検討・開発を支援する。その内容は①日本のメディア歴史概要、日本におけるメディアの著作権の侵害とその対策 ②日本における国際メディア及び日本のメディアの経営(法的枠組み)について ③オンラインニュース報道の現実について
2) ベトナムの状況下で実現可能性及び効果の観点より、現在のカリキュラム、提案された研究計画とその方法論についてアドバイスと提案を行う。
第2段階(第2年度) : 1) ジャーナリスト・レポーターの経験を踏まえて、本人の意思で講義をすることが期待される。2) 記者会見における情報の収集・選択について学生が理解を深める支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
インターネットに接続されているPC。 事務機器(コピー機、プリンター)は共有。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際協力学部 部長(女性、30代後半)及び部スタッフ5人。ジャーナリズム学部、コミュニケーション学部の教授、講師、スタッフ等とも活動し、又これら両部の院生、学部生。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
- ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(活動に必要)
- ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(活動に必要)
- ・日本の報道機関で記者、レポーターの経験 理由:(活動に必要)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(10~38 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 12)

調査者名: 室岡直道/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 鉱業 (コード 3001) 指導科目 炭鉱の保安対策技術	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Mining 指導科目(英) Prevention of spontaneous combustion				
開発課題 資源・エネルギー安定供給					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 商工省、鉱山安全技術研究所 (受入機関名)(英語) MOIT, Institute of Mining Safety and Technology				
	2)配属先名 (日本語) ウオンビ鉱山保安センター (英語) Uong Bi Mine Safety Center				
	3)任地 クアンニン省ウオンビ 首都(ハノイ)から 東 方向 150 Km 主要都市(ハロン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウオンビ鉱山保安センターは、炭鉱ガス安全管理に関する技術供与をベトナム石炭産業界に行うことを目的としている。JICAは同センターに対し、「炭鉱ガス安全管理センタープロジェクト(2001-2006年)」を行なったが、他ドナーの支援は行なわれていない。なお、同センターの予算は約1500万円/年、従業員は常勤非常勤含め約60名である。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはウオンビ鉱山保安センターにおいて、「炭鉱ガス安全管理センタープロジェクト(2001-2006年)」を行い、炭鉱の安全管理対策強化を支援してきた。しかし、プロジェクト終了時以降も自然発火や出水による事故により死傷者が発生する事故が起きている。これは、従来技術的に容易だった「露天掘り」の炭鉱が減少し、より高度な技術を要する「坑内掘り」による炭鉱開発が進んでいることによる。本件は、従来のプロジェクトの成果を活用しつつ、坑内掘り炭鉱での安全、自然発火に対する技術及び新しいセンターの運営についての技術をアドバイスを行う。				
	2)期待される具体的業務内容 ウオンビ鉱山での坑内掘り炭鉱での安全管理・対策について下記のアドバイスを行う。 (1)自然発火実験室の創設について (2)自然発火を防止するための研究活動並びに現場技術について (3)坑内掘り炭鉱における安全管理について				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス検定器、測風器、ガスクロマトグラフ、石炭分析器				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保安センター所長は博士(炭鉱安全)。一緒に活動するのは保安部及び機電・検定部の技術者、技能者。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (博士) (業務関連分野) 学歴理由:(炭鉱にかかると高度な理解を必要とするため) ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(アドバイスに必要なため。) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(温暖) 気温(15-35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 13)	調査者名: 多賀谷 健司
------------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 (コード 3101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 プラスチック金型製造(ハノイ)			2	23 / 4
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Mold & Die			3	/

開発課題 成長促進のための制度支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター (英語) The SME Techniacal Assistance Center in Hanoi(TAC Hanoi)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省の下、2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格で、ベトナム中小企業が部品を製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導の要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、ボランティアはベトナムの中小企業を支援し、技術力向上を目指す活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。
	2) 期待される具体的業務内容 裾野産業支援ハノイチームの技術者メンバーとして、以下の活動を行う。 1) 既に日本人技術者チームがリストアップしているプラスチック金型製造分野の有望ベトナム企業複数社を巡回訪問し、自身のこれまでの経験や知識に照らして、支援可能な項目について現場で技術支援を行う。 2) その他分野のベトナム企業においても、支援可能な項目があれば適宜、現場で技術支援を行う。 3) 日本人技術者によるチーム運営に参画し、必要な報告・連絡・相談を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動上、指導科目における十分な経験は必須)理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 14)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 (コード 3101) 指導科目 プラスチック型設計	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Mould Design and Production			2	23 / 4
				3	/

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター (英語) The SME Technical Assistance Center in Hanoi (TAC Hanoi)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。
	2) 期待される具体的業務内容 プラスチック射出成形技術に関する支援を求め企業に対して 1) 金型設計の技術を支援することで、金型のコストダウン・製品精度確保、保全頻度の低減、寿命の延長、不良低減、生産性向上に寄与する。これには射出成形時における材料の挙動シミュレーション評価の仕方の指導を含む。 2) 出来上がった金型の試し打ちに立会い、設計者としての役割を指導する。 3) 射出成形の生産現場において必要な技術的支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)
------	--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号(SL 027 - 11 - G - 15)

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

開発課題 その他

1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学
(受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi

2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 東洋言語文化学部日本語日本文化学科
(英語) University of Foreign Languages and International Studies

3) 任地 ハノイ市
首都(ハノイ)から 西 方向 0 Km
主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ボランティアが配属される東洋言語文化学部では日本語のほかに韓国語教育も行われている。日本語日本文化学科の学部生は約350名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年には大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学とのツィニングプログラム、日系企業からの支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部からの支援を受け入れている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先には1995年より青年海外協力隊が派遣され日本語教育の基盤整備への支援を行ってきた。2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からシニア海外ボランティアと青年海外協力隊のペア派遣を行っている。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、若手の教師も多く、改善の余地も多い。引き続き、教師の教授能力向上、教材の選定・改善、専門的な科目の授業担当等の支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
配属先の一員として、学部長、同僚教師および青年海外協力隊員と協力して以下のような活動を行う。
 ・授業を担当し学生への直接指導を行う。
 ・同僚教師の教授力向上のための支援。
 ・必要に応じて教材の作成や改訂を行う。
 ・その他学科運営に必要な支援の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・学部長(女性/40代) ・副学部長(女性/40代)
 ・ベトナム人教師23名(女性19名、男性4名)
 ・日本人非常勤講師3名(女性1名、男性2名)
 ・日本留学中教師5名

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
ベトナム語 ()
その他 (日本語) ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学での指導をするため)
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(コースデザイン等への助言が求められるため)
 ・日本語教授法 理由:(活動上必要)
 理由:()

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 有 無 車輦 単車 自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(10~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 01)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 陶磁器 (コード 2001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 陶磁器製品材料開発指導			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Chinaware			2	23 / 4	
指導科目(英) Ceramic Products Development	3	/				

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ペラ州政府 (受入機関名)(英語) Perak State Government
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州開発公社 (英語) Perak State Development Corporation
	3) 任地 イポー 首都(クアラルンプール)から 北 方向 200 Km 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(車で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州の社会経済の発展のため1967年に設立された公社。主な事業は不動産開発、観光事業促進、インフラ開発、各種投資、企業家育成など。従業員は関連企業全体で800名。JICAとは、草の根技術協力により、2005年窯業技術指導の専門家受入れ。年間運営予算約5.4億円、年間開発予算約16億円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同公社グループ内の1社(活動先)では現地の自然資源(粘土)を活用して陶磁器製造企業への材料販売を行っている。今後は地場産業の振興のために、陶磁器製品用材料の供給にとどまらず、自社独自で製品開発を計画している。その為に本部から約50Kmのところにある採掘場で採れる粘土を活用した陶磁器製品の開発(具体的には、高電圧用碍子(がいし)の材料開発、将来的には碍子の製造)を計画しているが、学術的知識、製品開発の経験を持つスタッフがいないことから要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・特産の粘土の特性を把握した上で、碍子等の陶製品用材料の開発への支援を行う。(材料調査、試作、テストなど材料開発業務の指導) ・碍子等の陶磁器製品の製造方法指導ができればなおよい 配属先の公社を拠点として、必要に応じて粘土採掘場、試作工場、テスト場などに出向くことになる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等事務機器、陶磁器製品及び材料用の試験機器、製造機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 活動先の公社の職員 4名 30~65歳、学歴は修士号取得者から高校卒業資格と様々	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等の学歴が必要)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(豊富な経験、知識が必要)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輦手配するが、通勤には自己車輦が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 009 - 11 - C - 02)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシア	職種 理数科教師 (コード: 6901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 日 から
	指導科目 理数科教員研修改善指導			2	23 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Training Program Improvement			3	/	

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 東南アジア教育大臣機構 (受入機関名)(英語) SEAMEO (Southeast Asian Ministers of Education Organization)
	2) 配属先名 (日本語) 理数科教育センター (英語) RECSAM (Regional Centre for Education in Science and Mathematics)
	3) 任地 ペナン州 グレゴール 首都(クアラルンプール)から 北 方向 350 Km 主要都市(ジョージタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年にSEAMEO(東南アジア教育大臣機構)により、機構に属する国々の初等・中等理数科教育の質的向上を目指して設立された。東南アジアの国々からを中心に年間で数百名の教員を受け入れており、指導員もマレーシア人の他フィリピン人、タイ人などからなる。2006年にはアフリカから理数科教員を受け入れ、今後も継続の予定。年間予算は約2億円。JICAの第3国研修受入れ機関。現在短期SV派遣中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、近年では近隣諸国だけでなくアフリカ諸国を含む、加盟国以外の国からの教員に対する研修プログラムが増えており、それぞれの国の地域性に沿った研修プログラムの改善の必要性を感じている。また、本来の加盟国向けの研修プログラムも、より良いものにしたいという思いが強い。その為に現在のプログラムをモニター、評価できる人材が求められており、日本の教育機関で理数科教員研修や教授法研究の業務経験を持つ人材の要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 ・理数科教育センター(RECSAM)の研修指導員として、各国から参加する教員に対する研修を担当する。 ・日々の業務を通じて、他のRECSAMの研修指導員に不足していると思われる知識、教授法について助言をする。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、理数科実験用機材

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修課 課長 女性 指導員 13名(マレーシア人9名、フィリピン人2名、タイ人、インド人各1名)はそれぞれ科学、数学、ICTなどの専門性を有する	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等かそれ以上が必要)
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(豊富な経験、知識が必要)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

配属先内宿泊施設に居住の場合自己車輦不要。それ以外は通勤の為に自己車輦が必要。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)